

本学への出願方法は

WEB出願

(インターネット出願)
となります

2026年度 入学試験要項

看護学部

看護学科

総合リハビリテーション学部

理学療法学科・作業療法学科・言語聴覚学科

医療技術学部

臨床検査学科・臨床工学科・診療放射線学科・鍼灸学科

想いのすべてを、医療の力に。



森ノ宮医療大学

Morinomiya University of Medical Sciences

目 次

入学試験要項

- 02 アドミッション・ポリシー
- 04 全入試スケジュール
- 06 総合型選抜
【学習成果重視型】
- 07 総合型選抜
【スポーツ実績重視型】
- 08 公募推薦選抜
【自己推薦型】Ⅰ期・Ⅱ期
- 10 一般選抜 前期・後期
- 12 大学入学共通テスト
利用選抜 Ⅰ期・Ⅱ期
- 13 社会人選抜
- 14 総合型選抜・公募推薦選抜の
加点基準
- 15 試験会場案内
- 16 入試に関する注意事項
- 17 出願手続
- 21 合格発表・入学手続き
- 22 学費・奨学金
- 24 入試に関するQ&A

出願書類つづり

- 特別活動証明書
- スポーツ競技活動証明書

アドミッション・ポリシー

(カリキュラム・ポリシー／ディプロマ・ポリシー)

学部・学科	アドミッション・ポリシー
看護学部 看護学科	教育目標に定める専門職医療人の人材を育成するために、本学の学修内容に強い関心と意欲を有しているのと同時に、専門知識修得のために最低限度必要な高等学校までの基礎学力、さらには主体的な行動力・協働力を兼ね備えて入学してくることを求めています。具体的には以下のような人物像を求めます。 【具体的な求める人物像】 ①看護職の仕事および本学の教育方針を理解し、看護に関する学修を継続し修了する意欲がある。 ②高等学校の教育課程において、文系理系を問わず幅広く教科・科目を修得している。 ③人に対する深い関心があり、他者と協働できるコミュニケーション力、思考・判断力を有している。 ④自分のため、人のために努力を惜しまず、最後までやり遂げることができる。 【高等学校で修得しておくことが望ましい水準】 ①高等学校の教育課程において、文系理系を問わず幅広く教科・科目を修得し、論理的思考、コミュニケーション力を身につけている。具体的には国語、英語、数学、生物、化学、物理に相当する科目のうち、複数科目を修得している。 ②生徒会活動や特別活動などの課外活動に参加することにより、主体的な行動力や協調性を身につけている。 ③自分の考えを人前で話すことや書くことができる程度の思考力や表現力を身につけている。 ④実用英語技能検定、GTEC、TOEIC、日本漢字能力検定、実用数学技能検定の資格取得に積極的に取り組んでいる。 【入学者選抜の方針】 高等学校における学力の3要素である「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」については以下の方法で評価を行います。また、各入試特性に合わせて、それぞれの評価比重（配点※）を変えて評価します。※各入試における①～③の評価比重（配点）は入学試験要項に明記 ①知識・技能については、筆記試験、調査書、資格取得で評価する。 ②思考力・判断力・表現力については、筆記試験、面接、志望動機書・自己推薦書で評価する。 ③主体性・多様性・協働性については、面接、志望動機書・自己推薦書、調査書（課外活動）、資格取得で評価する。 【禁煙への取り組み】 本学では、学生の健康を確保するため、また医療人を育成する大学の責務として、大学全敷地内および大学周辺の全面禁煙化を実施しています。入学者は大学敷地内および大学周辺での喫煙行為を行わないことを約束できる方とします。
総合リハビリテーション学部 理学療法学科 作業療法学科 言語聴覚学科	教育目標に定める専門職医療人の人材を育成するために、本学の学修内容に強い関心と意欲を有しているのと同時に、専門知識修得のために最低限度必要な高等学校までの基礎学力、さらには主体的な行動力・協働力を兼ね備えて入学してくることを求めています。具体的には以下のような人物像を求めます。 【具体的な求める人物像】 ①リハビリテーション専門職の仕事および本学の教育方針を理解し、リハビリテーションに関する学修を継続し修了する意欲がある。 ②高等学校の教育課程において、文系理系を問わず幅広く教科・科目を修得している。 ③他者と協働できるコミュニケーション力、思考・判断力を有している。 ④自分のため、人のために努力を惜しまず、最後までやり遂げることができる。 【高等学校で修得しておくことが望ましい水準】 ①高等学校の教育課程において、文系理系を問わず幅広く教科・科目を修得し、論理的思考、コミュニケーション力を身につけている。具体的には国語、英語、数学、生物、化学、物理に相当する科目のうち、複数科目を修得している。 ②生徒会活動や特別活動などの課外活動に参加することにより、主体的な行動力や協調性を身につけている。 ③自分の考えを人前で話すことや書くことができる程度の思考力や表現力を身につけている。 ④実用英語技能検定、GTEC、TOEIC、日本漢字能力検定、実用数学技能検定の資格取得に積極的に取り組んでいる。 【入学者選抜の方針】 高等学校における学力の3要素である「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」については以下の方法で評価を行います。また、各入試特性に合わせて、それぞれの評価比重（配点※）を変えて評価します。※各入試における①～③の評価比重（配点）は入学試験要項に明記 ①知識・技能については、筆記試験、調査書、資格取得で評価する。 ②思考力・判断力・表現力については、筆記試験、面接、志望動機書・自己推薦書で評価する。 ③主体性・多様性・協働性については、面接、志望動機書・自己推薦書、調査書（課外活動）、資格取得で評価する。 【禁煙への取り組み】 本学では、学生の健康を確保するため、また医療人を育成する大学の責務として、大学全敷地内および大学周辺の全面禁煙化を実施しています。入学者は大学敷地内および大学周辺での喫煙行為を行わないことを約束できる方とします。
医療技術学部 臨床検査学科 臨床工学科 診療放射線学科 鍼灸学科	教育目標に定める専門職医療人の人材を育成するために、本学の学修内容に強い関心と意欲を有しているのと同時に、専門知識修得のために最低限度必要な高等学校までの基礎学力、さらには主体的な行動力・協働力を兼ね備えて入学してくることを求めています。具体的には以下のような人物像を求めます。 【具体的な求める人物像】 ①医療技術職の仕事および本学の教育方針を理解し、医療技術に関する学修を継続し修了する意欲がある。 ②高等学校の教育課程において、文系理系を問わず幅広く教科・科目を修得している。 ③他者と協働できるコミュニケーション力、思考・判断力を有している。 ④自分のため、人のために努力を惜しまず、最後までやり遂げることができる。 【高等学校で修得しておくことが望ましい水準】 ①高等学校の教育課程において、文系理系を問わず幅広く教科・科目を修得し、論理的思考、コミュニケーション力を身につけている。具体的には国語、英語、数学、生物、化学、物理に相当する科目のうち、複数科目を修得している。 ②臨床検査学科・臨床工学科・診療放射線学科については、専門科目を学ぶうえで基礎となる「数学（数学Ⅰ・A）」を修得している。 ③生徒会活動や特別活動などの課外活動に参加することにより、主体的な行動力や協調性を身につけている。 ④自分の考えを人前で話すことや書くことができる程度の思考力や表現力を身につけている。 ⑤実用英語技能検定、GTEC、TOEIC、日本漢字能力検定、実用数学技能検定の資格取得に積極的に取り組んでいる。 【入学者選抜の方針】 高等学校における学力の3要素である「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」については以下の方法で評価を行います。また、各入試特性に合わせて、それぞれの評価比重（配点※）を変えて評価します。※各入試における①～③の評価比重（配点）は入学試験要項に明記 ①知識・技能については、筆記試験、調査書、資格取得で評価する。 ②思考力・判断力・表現力については、筆記試験、面接、志望動機書・自己推薦書で評価する。 ③主体性・多様性・協働性については、面接、志望動機書・自己推薦書、調査書（課外活動）、資格取得で評価する。 【禁煙への取り組み】 本学では、学生の健康を確保するため、また医療人を育成する大学の責務として、大学全敷地内および大学周辺の全面禁煙化を実施しています。入学者は大学敷地内および大学周辺での喫煙行為を行わないことを約束できる方とします。

アドミッション・ポリシー 受験生に求める能力や意欲、適性などについての基本方針(入学受け入れの方針)

カリキュラム・ポリシー 教育課程編成・実施の方針

ディプロマ・ポリシー 卒業認定・学位授与の方針

各学科のカリキュラム・ポリシー、ディプロマ・ポリシーは大学の公式WEBサイトでご確認ください。

カリキュラム・ポリシー	ディプロマ・ポリシー
看護学部では、ディプロマ・ポリシーに掲げるとおり、保健医療チームの一員として他者と協働しながら、ヒューマンケアリングに基づく看護を創造的に実践する専門職として成長し続けられるよう、知識・技術・倫理的態度等の修得をめざして教育課程を編成しています。学位取得に向けた教育内容、教育方法、学修成果の評価方法を以下のように定めます。 【教育内容】 ①1、2年次には教養科目、専門基礎科目ならびに看護学専門科目の基礎を修得し、看護職の礎となる教養とヒューマンケアリングの視点に基づく知識、技術、倫理的態度、およびチーム医療における看護職の役割と責務について学修します。 ②2、3、4年次には多様な健康状態にある対象者に専門的看護を実践するために必要な看護学の知識、技術を学修し、実践を通して確固たる知識・技術を身に付けます。 ③4年次には、看護学の学修の集大成として、主体的に学修する主題実習と卒業研究に取り組みます。 【教育方法】 ①効果的に学修が積み上げられるよう、カリキュラムはカリキュラム・ツリーにより綿密に構造化しています。 ②ヒューマンケアリングに基づく豊かな人間力を身に付けられるよう、教養科目の内容と選択方法を厳選して配します。 ③看護学の実践に必要な知識・技術・倫理的態度は、「講義・演習・臨地実習」の繋がりと積み上げにより効果的かつ確実に修得できるよう構造化しています。 ④全学共通で取り組む他職種連携教育（IPE）を積極的に導入し、チームで模索・討議し、協調性をもって解決策を検討するチーム医療実践のための演習科目を配置します。また、各看護学では技術演習、ケーススタディ、グループワーク等の多様な学修方法を取り入れます。 ⑤予習、復習などをシラバスに記載し、学修すべきポイントを明確にすることで、積極的に課題を見出し自ら問題解決に取り組む主体的な学修を促す手法で教育を行います。 【学修成果の評価方法】 ①科目ごとに学修到達目標を明確にし、目標到達度に応じて学修成果の評価を行います。 ②ルーブリック等を積極的に活用し、評価基準を教員・学生ともに共有し、評価の透明性・公平性が確保された手法で学修成果の評価を行います。	看護学部は、ヒューマンケアリングに基づくケア、すなわち、かけがえのない存在としてのその人の「生きる」を支えるケアを実践できる看護専門職を育成することである。学部ではこれを実現するための教育体制を整えており、看護学科に4年以上在籍し、卒業要件単位を取得し、以下能力・資質を獲得したと認められる者に卒業を認定し、学位(看護学)を授与します。 【豊かな人間力】<DP1> ・創造的な看護実践の基盤となる教養、知的探究力、論理的思考能力 ・医療職として必要なレジリエンスと対人関係構築力 【ケア対象者を全人的にとらえるヒューマンケアリングの視点とアセスメント能力】<DP2> ・ケア対象者の健康を包括的に理解する基本能力 ・ケア対象者を生物学的・心理的・社会的に統合された生活者として理解し、アセスメントする基本能力 ・人間を取り巻く環境について理解しアセスメントに活かす基本能力 ・健康レベルを成長発達に応じてアセスメントする能力 ・個人と家族の生活をアセスメントする能力 【対象の価値観を尊重した科学的根拠に基づく看護を実践する基礎能力】<DP3> ・看護の対象となる人々の尊厳と権利を擁護し、意思決定を支援する能力 ・援助関係を形成する能力 ・根拠に基づいた計画的な看護を提供する能力 ・看護援助技術を適切に実施する能力 ・地域の特性と健康課題をアセスメントする能力 【保健医療福祉チームの一員として協働する能力】<DP4> ・健康の保持増進と疾病を予防する能力 ・あらゆる健康レベルにある人と家族を支援する能力 ・保健医療福祉における看護の質を改善する能力 ・地域ケア体制の構築と看護機能の充実を図る能力 ・安全なケア環境を提供する能力 【専門職として研鑽し続ける基本能力】<DP5> ・生涯にわたり継続して専門的能力を向上させる能力 ・看護専門職としての価値と専門性を発展させる能力
総合リハビリテーション学部では卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）にある知識や能力等を修得する為に教育課程を編成し、教育内容、教育方法、学修成果の評価方法を以下のように定めます。 【教育内容】 ①1、2年次には教養科目、共通科目ならびに各学科の専門知識の基礎を修得し、リハビリテーション職の礎となる知識、技術、人間力の習得をめざします。 ②3、4年次には専門的に深化した知識を基に多様な領域で活用できる知識、技術、さらにはチーム医療における自らの役割について学修し、実践を通して確固たる知識・技術を身に付けます。また、授業の集大成として卒業論文に取り組みます。 【教育方法】 ①医療知識、教養知識を修得するための講義科目を配置します。 ②リハビリテーション実践の基盤となる各領域のリハビリテーション学に対応した実習科目を配置し、最終学年ではそれらを統合した実習科目を配置します。 ③他職種連携教育（IPE）を積極的に導入し、チームで模索・討議し、協調性をもって解決策を検討するチーム医療実践のための演習科目を配置します。また、各リハビリテーション学では技術演習、ケーススタディ、グループワーク等の多様な学修方法を取り入れます。 ④予習、復習などをシラバスに記載し、学修すべきポイントを明確にすることで、積極的に課題を見出し自ら問題解決に取り組む主体的な学修を促す手法で教育を行います。 【学修成果の評価方法】 ①科目ごとに学修到達目標を明確にし、目標到達度に応じて学修成果の評価を行います。 ②ルーブリック等を積極的に活用し、評価基準を教員・学生ともに共有し、評価の透明性・公平性が確保された手法で学修成果の評価を行います。	総合リハビリテーション学部の教育目標は、3学科が連携した教育を実践することで、豊かな感性と高い倫理観に加え、チーム医療においてリハビリテーションを主体的に担うための専門的知識・専門技術・協調性・コミュニケーション能力を有する専門職医療人を育成し、社会に輩出することにあります。医療専門職として自身の資質向上を目指すとともに、協働する関連職種との立場を尊重しつつ責任感を持ってチーム医療への貢献をめざします。総合リハビリテーション学部ではこれを実現するための教育体制を整えており、以下能力・資質の獲得を以て卒業を認定し学位を授与します。 【精度の高い専門的知識と専門技術】<DP1> 各学年で3学科合同教育を実施し、基礎医学の知識を基盤とした臨床（臨地）重視の教育により、自らの専門職の役割が理解でき、チーム医療の中で専門的知識・専門技術を活用することができ、実践に即し、かつ、科学的根拠を基盤とした高い知識と専門技術が展開できます。 【チーム医療で活躍するための幅広い知識と協調性・コミュニケーション能力】<DP2> チーム医療が実践できるための他職種連携教育（IPE）により、他職種に関する幅広い知識と理解を得ることができ、さらにチーム医療の実践に欠かせない協調性・コミュニケーション能力が向上します。 【豊かな人間力】<DP3> 生命の尊厳を認識し、他者への思いやりの心を持ち、人に寄り添う豊かな感性、その想いを医療の力にかえることのできる人間力、さらには生命と真摯に向き合う高い倫理観を育むことができます。 【主体的問題解決能力】<DP4> わからないこと・問題点を的確に把握し、それに対する探究心を持って積極的に情報収集や分析し自ら問題解決するとともに、他者に自身の考えやアイデアを的確に伝えることができます。
医療技術学部では卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）にある知識や能力等を修得する為に教育課程を編成し、教育内容、教育方法、学修成果の評価方法を以下のように定めます。 【教育内容】 ①1、2年次には教養科目、共通科目ならびに各学科の専門知識の基礎を修得し、各専門職医療人の礎となる知識、技術、人間力の習得をめざします。 ②3、4年次には1、2年次に学修した知識を基に臨床（臨地）実習において、臨床（臨地）現場で活用できる知識、技術、さらにはチーム医療における自らの役割について学修し、専門職医療人としての確固たる知識・技術を身に付けるために、実践的な実習を中心に演習や講義に取り組みます。 【教育方法】 ①医療知識、教養知識を修得するための講義科目を配置します。 ②臨床（臨地）実習において活用できる技術、知識の修得を目標とした実習科目を配置します。 ③他職種連携教育（IPE）を積極的に導入し、チームで模索・討議し、協調性をもって解決策を検討するチーム医療実践のための演習科目を配置します。 ④予習、復習などをシラバスに記載し、学修すべきポイントを明確にすることで、積極的に課題を見出し自ら問題解決に取り組む主体的な学修を促す手法で教育を行います。 【学修成果の評価方法】 ①科目ごとに学修到達目標を明確にし、目標到達度に応じて学修成果の評価を行います。 ②ルーブリック等を積極的に活用し、評価基準を教員・学生ともに共有し、評価の透明性・公平性が確保された手法で学修成果の評価を行います。	医療技術学部の教育目標は、豊かな感性と高い倫理観に加え、生命の尊厳を認識し、個々の人格を尊重できる寛容性と社会的倫理観を備え、チーム医療において科学的根拠に基づく問題解決能力を有し、患者本位の医療を選択、実践し得る指導的人材を育成し、社会に輩出することにあります。医療技術学部ではこれを実現するための教育体制を整えており、以下能力・資質の獲得を以て卒業を認定し学位を授与しています。 【精度の高い専門的知識と専門技術】<DP1> 臨床（臨地）重視の教育により、自らの専門職の役割が理解でき、チーム医療の中で専門的知識・専門技術を活用することができます。教科書だけでは得ることのできない、実践に即した精度の高い知識と専門技術が展開できます。 【チーム医療で活躍するための幅広い知識と協調性・コミュニケーション能力】<DP2> チーム医療が実践できるための他職種連携教育（IPE）により、他職種に関する幅広い知識と理解を得ることができ、さらにチーム医療の実践に欠かせない協調性・コミュニケーション能力が向上します。 【豊かな人間力】<DP3> 他者への思いやりの心を持ち、人に寄り添う豊かな感性、その想いを医療の力にかえることのできる人間力、さらには生命と真摯に向き合う高い倫理観を育むことができます。 【主体的問題解決能力】<DP4> わからないこと・問題点を的確に把握し、それに対する探究心を持って積極的に情報収集や分析ができ、自ら解決することができるようになります。

全入試スケジュール

■ 募集人員

入試区分	看護学部	総合リハビリテーション学部				医療技術学部		
	看護学科	理学療法学科	作業療法学科	言語聴覚学科	臨床検査学科	臨床工学科	診療放射線学科	鍼灸学科
入学定員	90名	70名	40名	40名	70名	60名	80名	60名
総合型選抜 【学習成果重視型】	5名	6名	13名	13名	10名	16名	10名	16名
総合型選抜 【スポーツ実績重視型】	-	-	-	-	-	-	-	5名 (スポーツ特修 コース) 3名 (アスレティック トレーナーコース)
公募推薦選抜 【自己推薦型】	40名	30名	12名	12名	29名	24名	33名	23名
一般選抜	40名	30名	12名	12名	27名	16名	33名	10名
大学入学共通テスト利用選抜	5名	4名	3名	3名	4名	4名	4名	3名
社会人選抜	若干名							
指定校推薦選抜	学科により異なります。 在籍校が指定校になっているか、募集学科・推薦枠等の条件については高等学校・中等教育学校に直接お問い合わせください。 また、指定校推薦選抜の入学試験要項は、在籍校より入手してください。							

【留意点】

- ①各入試の募集人員はおおむねの目安です。過去の合格者数は入試ガイドや本学WEBサイトの入試結果データをご確認ください。
 ②指定校推薦選抜の募集人員は上記全体の人員に含みます。
 ③鍼灸学科のコース選択(鍼灸コース定員:30名、スポーツ特修コース定員:20名、アスレティックトレーナーコース定員:10名)は出願時ではなく在学中に行います。ただし、総合型選抜【スポーツ実績重視型】に限り、スポーツ特修コースまたはアスレティックトレーナーコースでの出願・入学となります。

■ 入試・入学手続スケジュール

試験区分	試験日	出願期間	可否通知日	入学金 納入締切日	前期学納金 納入締切日
総合型選抜 【スポーツ実績重視型】	2025年 10月17日(金)	【WEB登録期間】 9月29日(月)～10月8日(水) 【書類提出期間】 9月29日(月)～10月9日(木)	10月22日(水)	入学金免除	11月14日(金)
総合型選抜 【学習成果重視型】	10月19日(日)			10月30日(木)	
公募推薦選抜 【自己推薦型】Ⅰ期	11月2日(日)	【WEB登録期間】 10月14日(火)～10月23日(木) 【書類提出期間】 10月14日(火)～10月24日(金)	11月14日(金)	12月1日(月)	1月6日(火)
指定校推薦選抜	11月12日(水)	【WEB登録期間】 11月1日(土)～11月5日(水) 【書類提出期間】 11月1日(土)～11月6日(木)	12月1日(月)	12月8日(月)	1月6日(火)
公募推薦選抜 【自己推薦型】Ⅱ期	12月7日(日)	【WEB登録期間】 11月17日(月)～11月27日(木) 【書類提出期間】 11月17日(月)～11月28日(金)	12月17日(水)	12月26日(金)	1月6日(火)
一般選抜 前期 A・B・C日程 ※複数日程出願可	2026年 1月31日(土) 2月1日(日) 2月2日(月)	【WEB登録期間】 1月6日(火)～1月16日(金) 【書類提出期間】 1月6日(火)～1月19日(月)	2月12日(木)	2月18日(水)	3月10日(火)
社会人選抜	2月1日(日)				
大学入学共通テスト 利用選抜 Ⅰ期	本学独自の入試は 実施しない	【WEB登録期間】 1月6日(火)～1月22日(木) 【書類提出期間】 1月6日(火)～1月23日(金)			
大学入学共通テスト 利用選抜 Ⅱ期	本学独自の入試は 実施しない	【WEB登録期間】 2月11日(水)～2月13日(金) 【書類提出期間】 2月11日(水)～2月16日(月)	2月25日(水)	3月4日(水)	3月19日(木)
一般選抜 後期	3月4日(水)	【WEB登録期間】 2月18日(水)～2月26日(木) 【書類提出期間】 2月18日(水)～2月27日(金)	3月12日(木)	3月19日(木)	

【留意点】

出願書類は、提出期間最終日までに必着。ただし、最終日のみ持参可(受付時間/10:00～17:00)。

同時出願できる入試(複数の日程・方式を同時に受験することができます。)	同時出願できない入試(複数の日程・方式を同時に受験することができません。)
●一般選抜前期 A 日程／B 日程／C 日程 ●一般選抜前期／大学入学共通テスト利用選抜Ⅰ期 ●社会人選抜／大学入学共通テスト利用選抜Ⅰ期	●総合型選抜【スポーツ実績重視型】／【学習成果重視型】 ●一般選抜前期／社会人選抜

■ 2026年度入試のポイント

森ノ宮医療大学の入試には、さまざまな特長があり、受験しやすく、経済面のサポートも充実した入試制度となっています。

① 主要な入試で学力試験（基礎学力・学科試験）を実施

学力試験（基礎学力試験または学科試験）は、ほとんどの試験で課されているので、10月の総合型選抜から2月・3月の一般選抜まで一貫した受験勉強が可能となります。また、問題形式や傾向を掴むために、全入試日程の過去問に取り組んでおくことが大切です。

※総合型選抜【スポーツ実績重視型】、指定校推薦選抜においては学力試験（基礎学力試験・学科試験）を課しておりません。

※2025年度入試より一部の入試が廃止・名称変更されています。過去問題集などを使って勉強する際はご注意ください。

入試区分	入試名称(2024年度入試)		入試名称(2025年度入試～)
総合型選抜	総合型選抜A日程【学習成果重視型】	➡	総合型選抜【学習成果重視型】
	総合型選抜A日程【スポーツ実績重視型】	➡	総合型選抜【スポーツ実績重視型】
	総合型選抜B日程【面接併用型】	➡	公募推薦選抜【自己推薦型】Ⅰ期・Ⅱ期
	総合型選抜B日程【学力重視型】	➡	廃止
学校推薦型選抜	指定校推薦選抜	➡	指定校推薦選抜
一般選抜	一般選抜前期A・B・C日程	➡	一般選抜前期A・B・C日程
	一般選抜後期	➡	一般選抜後期
	社会人選抜Ⅰ期	➡	社会人選抜
	社会人選抜Ⅱ期	➡	廃止
	大学入学共通テスト利用選抜【学力重視型】	➡	大学入学共通テスト利用選抜Ⅰ期・Ⅱ期
	大学入学共通テスト利用選抜【面接併用型】	➡	廃止

② 1回分の受験料でチャンスが広がる「第2・第3志望制度」

第1志望学科が不合格だった場合、第2・第3志望学科で合否判定を行いますので、合格のチャンスが広がります。また、第2・第3志望で合格した場合、次回以降の入試で第1志望を再受験することも可能です。

※第1志望学科が合格ラインに達しなかった場合に、第2志望学科の受験者として選考します。したがって、複数の学科に合格することはありません。

※第2・第3志望学科の選択の有無により、第1志望学科の合否に関して有利不利はありません。

※総合型選抜【スポーツ実績重視型】、指定校推薦選抜においては第2・第3志望制度はありません。

※異なる学部の学科を第2・第3志望として選択することも可能です。

③ 公募推薦選抜【自己推薦型】の得意科目を活かせる「ダブル判定」

公募推薦選抜【自己推薦型】では、「基礎学力試験」「面接試験」「調査書等」の3点で総合的に評価しますが、基礎学力試験は1回の受験で「均等配点方式」と「高得点配点方式」の2方式で合否判定を行います。

※詳細はP.8をご確認ください。

④ 一般選抜前期は「ダブル判定」×3日程

一般選抜前期では、2科目型と3科目型の2方式から選択することができます。3科目型で受験した場合は3科目での合否判定に加えて、高得点だった2科目※を採用して2科目型でも同時に判定を行う「ダブル判定」を導入しています。

一般選抜前期は複数日程出願可のため、3日程を受験すると最大6方式の判定を受けることができ、合格のチャンスが広がります。

※臨床検査学科・臨床工学科・診療放射線学科は「数学」が必ず採用されます。

⑤ 学外の試験会場を設置

2025年度入試より、本学会場以外に岡山会場、広島会場を設置しています。

対象入試	実施場所
公募推薦選抜【自己推薦型】Ⅰ期 一般選抜前期B・C日程	岡山市、広島市

※詳細はP.15をご確認ください。

総合型選抜【学習成果重視型】〔専願制※〕

高等学校における学習成果をより重視して評価する入試です。本入試は「専願制」であることから、出願までに本学のイベント(オープンキャンパス等)に参加し、本学について十分理解していることが望ましい選抜です。
(オープンキャンパス等への参加の有無そのものが合否に影響することはありません)

募集学科・人員

看護学部		総合リハビリテーション学部			医療技術学部		
看護学科	理学療法学科	作業療法学科	言語聴覚学科	臨床検査学科	臨床工学科	診療放射線学科	鍼灸学科
5名	6名	13名	13名	10名	16名	10名	16名

※各入試の募集人員はおおむねの目安であり、入試成績結果により合格者数は異なります。

入試・入学手続スケジュール



※総合型選抜【学習成果重視型】と総合型選抜【スポーツ実績重視型】への同時出願はできません。
※身体に障がいがあり、受験に際して特別な配慮を希望される方は、各入試の出願締切日までに本学に申し出てください。

出願資格

下記①～④のいずれかに該当し、かつ⑤を満たす方

- ①2026年3月高等学校・中等教育学校を卒業見込みの方
 - ②2025年3月、または2024年3月高等学校・中等教育学校を卒業した方
 - ③通常の課程による12年の学校教育を2025年3月、または2024年3月に修了した方、もしくは2026年3月修了見込みの方
 - ④学校教育法施行規則第150条(詳細はP.16を参照)の規定により、2025年3月、または2024年3月に高等学校卒業と同等以上の学力があると認められた方、もしくは2026年3月31日までにこれに該当する見込みの方
- ※学校教育法施行規則第150条第7号に規定される方については、本学の出願資格審査により高等学校卒業と同等以上の学力があると認められた場合のみ出願することができます。
- ※「出願資格審査」にもとづき出願を希望する方は、各入試の出願開始日までに入試課(☎0120-68-8908)へお問い合わせください。
- ただし、朝鮮高級学校の出身者については、これまで本学の出願資格を認めてきた経緯から「出願資格審査」の申請は不要です。
- ⑤第1志望学科に合格した場合、本学に入学することを確約できる方(専願制)
- 入試種別に関わらず、本学ではすべての入試で再出願が可能です(ただし、総合型選抜【スポーツ実績重視型】と指定校推薦選抜の合格者は再出願できません)。

試験科目

試験科目	内 容	時 間	配 点
基礎学力試験 (マークシート方式)	国語・英語・数学に相当する科目から2科目選択 ◎臨床検査学科・臨床工学科・診療放射線学科は「数学」必須	100分	200点 (各100点)
面接試験	グループ面接(自己PR含)	20分程度	30点
調査書等	「全体の学習成績の状況(全体評定平均値)」の3倍(15点)＋ 資格・検定(10点)＋課外活動記録(5点) ※「資格・検定」「課外活動記録」の加点についてはP.14をご確認ください。	—	30点

- 出願書類として提出された各種書類も合否判定に考慮されます。
- 基礎学力試験はマークシート方式で実施しますので、HBの鉛筆と消しゴムをご用意ください。
- 基礎学力試験の受験科目は、試験開始時に選択できます。

出題範囲	国 語	現代の国語、言語文化(古文・漢文を除く)
	英 語	英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ、論理・表現Ⅰ(リスニングを除く)
	数 学	数学Ⅰ・数学A

試験当日のスケジュール



※8:30から試験会場(教室)に入ることができます。

※試験開始後20分以上遅刻した場合は受験できません。

※面接の開始時間は、前後することがあります。

総合型選抜【スポーツ実績重視型】〔専願制〕

アスリートをめざす人を対象とするものではなく、高校時代の経験を活かし、各コースにおいてリーダーとなる人材を求めています。入学後は勉学と部活動を両立し、はり師・きゅう師国家資格に加え、中学校・高等学校教員免許(保健体育)またはアスレティックトレーナーの資格取得をめざす方を積極的に評価します。

本入試は「専願制」であることから、出願までに本学のイベント(オープンキャンパス等)に参加し、本学について十分理解していることが望ましい選抜です。

(オープンキャンパス等への参加の有無そのものが可否に影響することはありません)

募集学科(コース)・人員

医療技術学部 鍼灸学科 スポーツ特修コース：5名
アスレティックトレーナーコース：3名

※各入試の募集人員はおおむねの目安であり、入試成績結果により合格者数は異なります。

入試・入学手続スケジュール



※総合型選抜【スポーツ実績重視型】と総合型選抜【学習成果重視型】への同時出願はできません。

※身体に障がいがあり、受験に際して特別な配慮を希望される方は、各入試の出願締切日までに本学に申し出てください。

スポーツ特別奨学金

本入試に合格・入学し、4年次までスポーツ特修コース・アスレティックトレーナーコースおよび本学が指定するクラブ(男子サッカー部、女子バスケットボール部)に在籍する者には「スポーツ特別奨学金」として入学金25万円および授業料の一部30万円を給付します(2年次以降も継続して30万円を給付)。

※給付の継続に関しては毎年審査があります。また奨学金給付の資格を喪失した場合、原則、既に給付した奨学金は返還していただきます。

出願資格

下記のすべてに該当する方

- ①2026年3月高等学校・中等教育学校を卒業見込みの方
 - ②本学が指定する以下のスポーツ活動において、「都道府県大会ベスト16」あるいはそれに準ずる実績を持つ方
【指定するスポーツ活動】(高等学校・中等教育学校在学中の実績に限りです)
・サッカー部(男子のみ) ・バスケットボール部(女子のみ)
 - ③入学後、本学が指定するクラブ(男子サッカー部、女子バスケットボール部)に所属し、4年間継続して勉学と部活動を両立することを確約できる方
 - ④4年次(卒業)までスポーツ特修コースに在籍し、はり師・きゅう師の受験資格を取得したうえで、中学校・高等学校教員免許(保健体育)の資格取得をめざすことを確約できる方。または、4年次(卒業)までアスレティックトレーナーコースに所属し、はり師・きゅう師の受験資格を取得したうえで、アスレティックトレーナーの資格取得をめざすことを確約できる方。
 - ⑤合格した場合、本学に入学することを確約できる方(専願制)
- 出願前に本学の各部活の顧問・コーチと面談を行ってください。
- 入試種別に関わらず、本学ではすべての入試で再出願が可能です(ただし、総合型選抜【スポーツ実績重視型】と指定校推薦選抜の合格者は再出願できません)。

試験科目

試験科目	内 容	時 間	配 点
小論文試験	800字程度(課題式) ※課題(テーマ)は試験当日に発表。なお、課題(テーマ)はスポーツ特修コースとアスレティックトレーナーコースで異なる。	60分	100点
面接試験	個人面接	15分程度	20点
調査書等	「全体の学習成績の状況(全体の評定平均値)」の3倍(15点) + 資格・検定(10点) + 課外活動記録(5点) ※「資格・検定」「課外活動記録」の加点についてはP.14をご確認ください。	—	30点

●出願書類として提出された各種書類も合否判定に考慮されます。

●小論文試験を実施しますので、HBの鉛筆と消しゴムをご用意ください。

試験当日のスケジュール



※15:30から試験会場(教室)に入ることができます。

※試験開始後20分以上遅刻した場合は受験できません。

※受験者数により時間調整を行うこともあります。
※面接の開始時間は、前後することがあります。

公募推薦選抜【自己推薦型】Ⅰ期・Ⅱ期

募集学科・人員

看護学部	総合リハビリテーション学部			医療技術学部			
看護学科	理学療法学科	作業療法学科	言語聴覚学科	臨床検査学科	臨床工学科	診療放射線学科	鍼灸学科
40名	30名	12名	12名	29名	24名	33名	23名

※上記の募集人員は公募推薦選抜【自己推薦型】Ⅰ期とⅡ期をあわせた人数です。

※各入試の募集人員はおおむね目安であり、入試成績結果により合格者数は異なります。

入試・入学手続スケジュール



※身体に障がいがあり、受験に際して特別な配慮を希望される方は、各入試の出願締切日までに本学に申し出てください。

POINT

- ①「均等配点方式」「高得点配点方式」の2方式を同時に判定するので、1回の受験で2回の判定を受けることができます。

1回の受験で2方式の判定を行う W判定制度

均等配点方式

基礎学力試験2科目を各100点で
合否判定

高得点配点方式

基礎学力試験2科目のうち、
高得点の1科目を1.5倍にして合否判定
※高得点配点方式は第1志望学科のみを判定

【例】「英語」と「数学」を選択して受験

※数字は点数

		【均等配点方式】		
英 語	数 学	英 語	数 学	合 計
86	60	86	60	146/200

		【高得点配点方式】		
英 語	数 学	英 語	数 学	合 計
86	60	129	60	189/250

英語86点を1.5倍

- ②Ⅰ期(11/2)の入試は本学会場に加えて岡山会場・広島会場の学外会場でも試験を行います。詳しくはP.15をご確認ください。
- ③1回の受験料で第2・第3志望学科まで選択し、出願できます。第1志望学科が不合格だった場合、第2・第3志望の学科で合否判定を行います。
※第2・第3志望の学科で合格した場合、次回以降の入試で第1志望の学科を再受験することも可能です。すでに納入した入学金、前期学納金は新たに合格した学科へ切替えることができます(所定の手続きが必要です)。
※異なる学部の学科を第2・第3志望として選択することも可能です。
- ④他大学・専門学校と併願して受験することも可能です。

■ 出願資格

下記のいずれかに該当する方

- ①2026年3月高等学校・中等教育学校を卒業見込みの方
 - ②2025年3月、または2024年3月高等学校・中等教育学校を卒業した方
 - ③通常の課程による12年の学校教育を2025年3月、または2024年3月に修了した方、もしくは2026年3月修了見込みの方
 - ④学校教育法施行規則第150条（詳細はP.16を参照）の規定により、2025年3月、または2024年3月に高等学校卒業と同等以上の学力があると認められた方、もしくは2026年3月31日までにこれに該当する見込みの方
- ※学校教育法施行規則第150条第7号に規定される方については、本学の出願資格審査により高等学校卒業と同等以上の学力があると認められた場合のみ出願することができます。
- ※「出願資格審査」にもとづき出願を希望する方は、各入試の出願開始日までに入試課（☎0120-68-8908）へお問い合わせください。
- ただし、朝鮮高級学校の出身者については、これまで本学の出願資格を認めてきた経緯から「出願資格審査」の申請は不要です。
- 入試種別に関わらず、本学ではすべての入試で再出願が可能です（ただし、総合型選抜【スポーツ実績重視型】と指定校推薦選抜の合格者は再出願できません）。

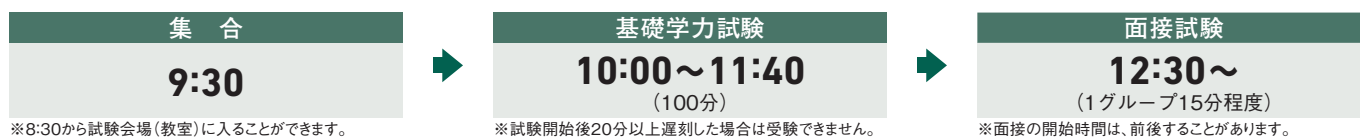
■ 試験科目

試験科目	内 容	時 間	配 点
基礎学力試験 （マークシート方式）	国語・英語・数学に相当する科目から2科目選択 ◎臨床検査学科・臨床工学科・診療放射線学科は「数学」必須 ----- ①均等配点方式：1科目を100点とし100点+100点=200点で評価します。 ②高得点配点方式：高得点の1科目を1.5倍し、150点+100点=250点で評価します。 ※高得点配点方式は第1志望学科のみを判定します。	100分	①200点 ②250点
面接試験	グループ面接	15分程度	20点
調査書等	「全体の学習成績の状況（全体評定平均値）」の2倍（10点）+資格・検定（10点） +課外活動記録（5点） ※「資格・検定」「課外活動記録」の加点についてはP.14をご確認ください。	—	25点

- 出願書類として提出された各種書類も合否判定に考慮されます。
- 基礎学力試験はマークシート方式で実施しますので、HBの鉛筆と消しゴムをご用意ください。
- 基礎学力試験の受験科目は、試験開始時に選択できます。

出題範囲	国 語	現代の国語、言語文化（古文・漢文を除く）
	英 語	英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ、論理・表現Ⅰ（リスニングを除く）
	数 学	数学Ⅰ・数学A

■ 試験当日のスケジュール



一般選抜 前期・後期〔併願可〕

他大学・専門学校との

募集学科・人員

看護学部	総合リハビリテーション学部			医療技術学部			
看護学科	理学療法学科	作業療法学科	言語聴覚学科	臨床検査学科	臨床工学科	診療放射線学科	鍼灸学科
40名	30名	12名	12名	27名	16名	33名	10名

※上記の募集人員は一般選抜前期と後期をあわせた人数です。

※各入試の募集人員はおおむねの目安であり、入試成績結果により合格者数は異なります。

入試・入学手続スケジュール



※一般選抜前期と社会人選抜は同時出願できません。

※一般選抜前期と大学入学共通テスト利用選抜Ⅰ期は同時出願できます。

※身体に障がいがあり、受験に際して特別な配慮を希望される方は、各入試の出願締切日までに本学に申し出てください。

POINT

1回の受験料で第2・第3志望学科まで選択し、出願できます。第1志望学科が不合格だった場合、第2・第3志望の学科で合否判定を行います。

※第2・第3志望の学科で合格した場合、次回以降の入試で第1志望の学科を再受験することも可能です。すでに納入した入学金、前期学納金は新たに合格した学科へ切替えることができます(所定の手続きが必要です)。

※異なる学部の学科を第2・第3志望として選択することも可能です。

一般選抜 前期のポイント

- ①「試験日自由選択制」を導入し、3日間(A日程・B日程・C日程)の試験日を自由に選ぶことができます。複数の日程に出願することも可能です。
- ②B日程・C日程(2/1・2/2)の入試は本学会場に加えて岡山会場・広島会場の学外会場でも試験を行います。詳しくはP.15をご確認ください。
- ③「2科目型」または「3科目型」を選択し出願することができます。
※いずれの科目型で受験するかは出願登録時に選択します。

■ 3科目型を選択するメリット

2科目型でも判定する W判定制度

→高得点の2科目を採用し、2科目型でも合否判定

※2科目型は第1志望学科のみを判定
※3科目とも一定基準をクリアしていることが条件

【例】「国語」「生物」「数学」の3科目を選択し、受験した場合

※数字は点数

【3科目型判定】

国	語	生	物	数	学
85		70		60	

高得点の2科目

【2科目型判定】

国	語	生	物	数	学
85		70		—	

臨床検査学科	必須科目となっている「数学」は必ず採用
臨床工学科	
診療放射線学科	

国	語	生	物	数	学
85		—		60	

入学時成績優秀者学納金減免制度

一般選抜前期(3科目型)に合格し本学に入学される方(全学部・全学科)で成績上位15名以内の方は、入学初年度の授業料および教育充実費「合計160万円」を全額免除します。

※対象となった方には合否通知日以降に郵送で通知書をお送りいたします。

※総合型選抜【学習成果重視型】、公募推薦選抜【自己推薦型】で合格された方もチャレンジできます。

※詳しくは、P.23をご覧ください。

■ 2科目型を選択するメリット

- ・科目数を絞って受験勉強に挑める→得意科目をより伸ばすことができる
- ・他大学も併願する場合は、受験勉強の負担を軽減できる

■出願資格

下記のいずれかに該当するすべての方

- ①高等学校・中等教育学校を卒業した方、または2026年3月卒業見込みの方
- ②通常の課程による12年の学校教育を修了した方、または2026年3月修了見込みの方
- ③学校教育法施行規則第150条（詳細はP.16を参照）の規定により、高等学校卒業と同等以上の学力があると認められる方、または2026年3月31日までにこれに該当する見込みの方

※学校教育法施行規則第150条第7号に規定される方については、本学の出願資格審査により高等学校卒業と同等以上の学力があると認められた場合のみ出願することができます。

※「出願資格審査」にもとづき出願を希望する方は、入試の出願開始日の前日までに入試課（☎0120-68-8908）へお問い合わせください。

ただし、朝鮮高級学校の出身者については、これまで本学の出願資格を認めてきた経緯から「出願資格審査」の申請は不要です。

○入試種別に関わらず、本学ではすべての入試で再出願が可能です（ただし、総合型選抜【スポーツ実績重視型】と指定校推薦選抜の合格者は再出願できません）。

■試験科目

一般選抜 前期

方式	試験科目	内 容	時 間	配 点
3科目型	学科試験 (マークシート方式)	国語・英語・数学・生物・化学から3科目選択 ◎臨床検査学科・臨床工学科・診療放射線学科は「数学」必須	135分	300点 (各100点)
2科目型	学科試験 (マークシート方式)	国語・英語・数学・生物・化学から2科目選択 ◎臨床検査学科・臨床工学科・診療放射線学科は「数学」必須	90分	200点 (各100点)

●出願書類として提出された各種書類も合否判定に考慮されます。

●学科試験はマークシート方式で実施しますので、HBの鉛筆と消しゴムをご用意ください。

●学科試験の受験科目は試験開始時に選択できます（方式は出願登録時に選択します）。

■一般選抜前期 当日のスケジュール



※9:30から試験会場(教室)に入ることができます。

※試験開始後20分以上遅刻した場合は受験できません。

一般選抜 後期

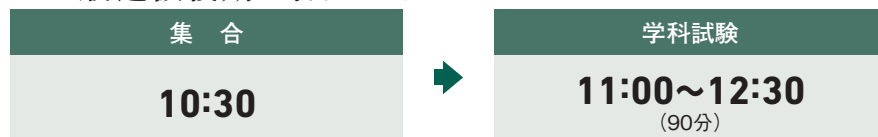
試験科目	内 容	時 間	配 点
学科試験 (マークシート方式)	国語・英語・数学・生物から2科目選択 ◎臨床検査学科・臨床工学科・診療放射線学科は「数学」必須	90分	200点 (各100点)

●出願書類として提出された各種書類も合否判定に考慮されます。

●学科試験はマークシート方式で実施しますので、HBの鉛筆と消しゴムをご用意ください。

●学科試験の受験科目は試験開始時に選択できます。

■一般選抜後期 当日のスケジュール



※9:30から試験会場(教室)に入ることができます。

※試験開始後20分以上遅刻した場合は受験できません。

【一般選抜の出題範囲】

出題範囲	国 語	現代の国語、言語文化（古文・漢文を除く）
	英 語	英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ、論理・表現Ⅰ（リスニングを除く）
	数 学	数学Ⅰ・数学A
	生 物	生物基礎・生物 （生物は「生物の進化」「生命現象と物質」「遺伝情報の発現と発生」「生物の環境応答」から出題）
	化 学 ※一般選抜前期のみ	化学基礎・化学 （化学は「物質の状態と平衡」「物質の変化と平衡」「無機物質の性質」「有機化合物の性質（有機化合物のみ）」から出題）

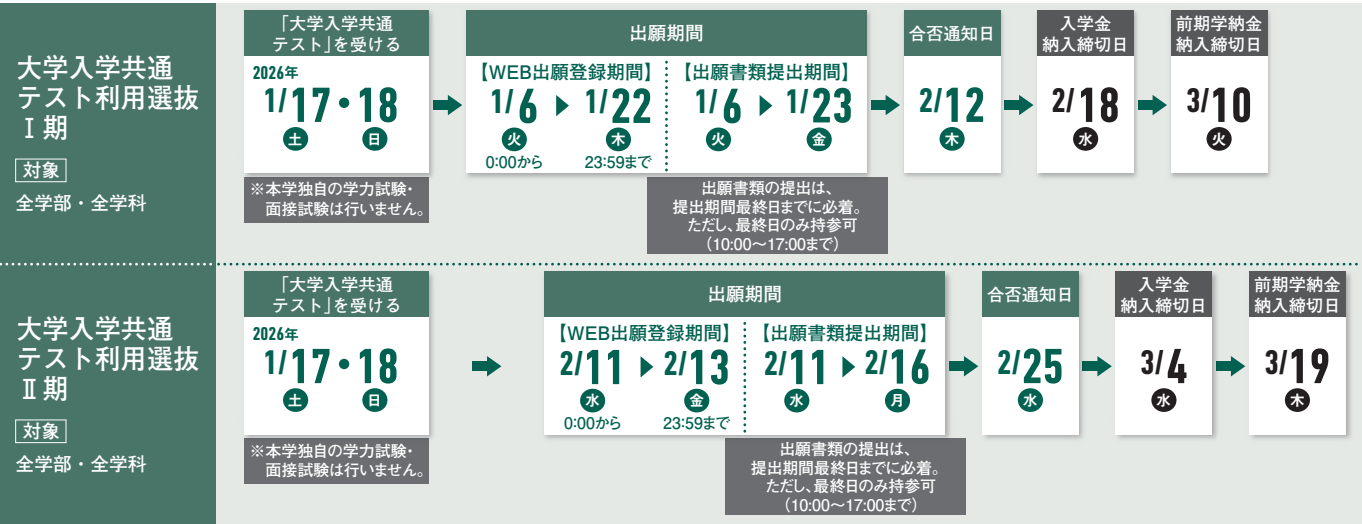
大学入学共通テスト利用選抜 I 期・II 期

募集学科・人員

看護学部		総合リハビリテーション学部				医療技術学部		
看護学科	理学療法学科	作業療法学科	言語聴覚学科	臨床検査学科	臨床工学科	診療放射線学科	鍼灸学科	
5名	4名	3名	3名	4名	4名	4名	3名	

※上記の募集人員は大学入学共通テスト利用選抜 I 期と II 期をあわせた人数です。
※各入試の募集人員はおおむねの目安であり、入試成績結果により合格者数は異なります。

入試・入学手続スケジュール



※大学入学共通テスト利用選抜 I 期と一般選抜前期は同時出願できます。
※大学入学共通テスト I 期と社会人選抜は同時出願できます。

POINT

- ①大学入学共通テストの8科目から3科目を採用し判定します。なお、本学独自の学力試験・面接試験は行いません。
※臨床検査学科・臨床工学科・診療放射線学科は「数学」必須。
- ②1回の受験料で第2・第3志望学科まで選択し、出願できます。第1志望学科が不合格だった場合、第2・第3志望の学科で合否判定を行います。
※第2・第3志望の学科で合格した場合、次回以降の入試で第1志望の学科を再受験することも可能です。すでに納入した入学金、前期学納金は新たに合格した学科へ切替えることができます(所定の手続きが必要です)。
※異なる学部の学科を第2・第3志望として選択することも可能です。
- ③「大学入学共通テスト利用選抜 I 期」と「一般選抜前期」の同時出願が可能です。

出願資格

下記のいずれかに該当し、2026年度（令和8年度）大学入学共通テストにおいて本学の指定する教科・科目を受験した方

- ①高等学校・中等教育学校を卒業した方、または2026年3月卒業見込みの方
- ②通常の課程による12年の学校教育を修了した方、または2026年3月修了見込みの方
- ③学校教育法施行規則第150条（詳細はP.16を参照）の規定により、高等学校卒業と同等以上の学力があると認められる方、または2026年3月31日までにこれに該当する見込みの方

※学校教育法施行規則第150条第7号に規定される方については、本学の出願資格審査により高等学校卒業と同等以上の学力があると認められた場合のみ出願することができます。
※「出願資格審査」にもつぎ出願を希望される方は、入試の出願開始日の前日までに入試課（☎ 0120-68-8908）へお問い合わせください。
ただし、朝鮮高級学校の出身者については、これまで本学の出願資格を認めてきた経緯から「出願資格審査」の申請は不要です。
○入試種別に関わらず、本学ではすべての入試で再出願が可能です（ただし、総合型選抜【スポーツ実績重視型】と指定校推薦選抜の合格者は再出願できません）。

試験科目

●大学入学共通テスト

※本学独自の学力試験・面接試験は行いません。ただし、出願書類として提出された各種書類は合否判定に考慮されます。
※追試験受験者も出願可能です。

科目	教科	出題科目と選択方法等	本学の配点
1	数学	「数学Ⅰ」「数学Ⅰ・数学A」から1科目選択	300点 (各100点×3科目) ※8科目のうち3科目を合否判定に採用。4科目以上受験した場合は高得点3科目を合否判定に採用(臨床検査学科、臨床工学科、診療放射線学科の3学科は「数学+高得点の2科目」にて合否判定を行う)。
2	理科①	「化学基礎」「生物基礎」「物理基礎」から2科目選択 ※2科目の合計点が1科目とみなします	
3	理科②	「化学」	
4		「生物」	
5		「物理」	
6	外国語	「英語」(リーディング・リスニング)	
7	国語	「国語」(近代以降の文章のみ)	
8	情報	「情報Ⅰ」	

- 臨床検査学科、臨床工学科、診療放射線学科は「数学」が必須となりますので、必ず受験してください。
- 大学入学共通テストの英語・国語の配点については、100点満点に得点換算を行います。また、英語におけるリーディングとリスニングの配点比率は、「4:1」に換算します。
- 本学が指定する教科・科目を受験していない場合は、合否判定の対象になりません。

社会人選抜

募集学科・人員

看護学部・総合リハビリテーション学部・医療技術学部／各学科 若干名

※各入試の募集人員はおおむねの目安であり、入試成績結果により合格者数は異なります。

入試・入学手続スケジュール



※社会人選抜と一般選抜前期は同時出願できません。

※社会人選抜と大学入学共通テスト利用選抜1期は同時出願できます。

※身体に障がいがあり、受験に際して特別な配慮を希望される方は、各入試の出願締切日までに本学に申し出てください。

POINT

1回の受験料で第2・第3志望学科まで選択し、出願できます。

第1志望学科が不合格だった場合、第2・第3志望の学科で合否判定を行います。

※第2・第3志望の学科で合格した場合、次回以降の入試で第1志望の学科を再受験することも可能です。

すでに納入した入学金、前期学納金は新たに合格した学科へ切替えることができます（所定の手続きが必要です）。

※異なる学部の学科を第2・第3志望として選択することも可能です。

キャリア活用社会人給付奨学金

本学に入学された社会人の方には、キャリア活用社会人給付奨学金制度があります。 ※詳しくは、P.23をご覧ください。

出願資格

下記のいずれかに該当する現役高校生以外の方で、おおむね2年以上の就労経験（アルバイトを含む）がある方

①高等学校・中等教育学校を卒業した方

②通常の課程による12年の学校教育を修了した方

③学校教育法施行規則第150条（詳細はP.16を参照）の規定により、高等学校卒業と同等以上の学力があると認められる方

※学校教育法施行規則第150条第7号に規定される方については、本学の出願資格審査により高等学校卒業と同等以上の学力があると認められ、

2026年3月31日までに20歳以上に達する方のみ出願することができます。

※「出願資格審査」にもとづき出願を希望される方は、入試の出願開始日の前日までに入試課（☎ 0120-68-8908）へお問い合わせください。

ただし、朝鮮高級学校の出身者については、これまで本学の出願資格を認めてきた経緯から「出願資格審査」の申請は不要です。

○入試種別に関わらず、本学ではすべての入試で再出願が可能です（ただし、総合型選抜【スポーツ実績重視型】と指定校推薦選抜の合格者は再出願できません）。

試験科目

試験科目	内 容	時 間	配 点
学科試験 (マークシート方式)	国語・英語・数学・生物・化学から2科目選択 ◎臨床検査学科・臨床工学科・診療放射線学科は「数学」必須	90分	200点 (各100点)
面接試験	個人面接	10～15分程度	20点

●出願書類として提出された各種書類も合否判定に考慮されます。

●学科試験はマークシート方式で実施しますので、HBの鉛筆と消しゴムをご用意ください。

●学科試験の受験科目は、試験開始時に選択できます。

出題範囲	国 語	現代の国語、言語文化（古文・漢文を除く）
	英 語	英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ、論理・表現Ⅰ（リスニングを除く）
	数 学	数学Ⅰ・数学A
	生 物	生物基礎・生物 (生物は「生物の進化」「生命現象と物質」「遺伝情報の発現と発生」「生物の環境応答」から出題)
	化 学	化学基礎・化学 (化学は「物質の状態と平衡」「物質の変化と平衡」「無機物質の性質」「有機化合物の性質（有機化合物のみ）」から出題)

試験当日のスケジュール



※9:30から試験会場(教室)に入ることができます。

※試験開始後20分以上遅刻した場合は受験できません。

※面接の開始時間は、前後することがあります。

総合型選抜・公募推薦選抜の加点基準

「資格・検定」「課外活動」の加点基準

資格・検定	レベル・スコア	加点
実用英語技能検定(英検)	準1級以上	10点
	2級	8点
	準2級プラス・準2級	5点
実用数学技能検定(数検) 日本漢字能力検定(漢検)	準1級以上	10点
	2級	8点
	準2級	5点
GTEC CBTタイプ GTEC検定版 (Advanced・Basic)	1180以上	10点
	930～1179	8点
	810～929	5点
TOEIC L&R	785以上	10点
	550～784	8点
	350～549	5点

課外活動	評価基準	加点
生徒会・学校行事	生徒会役員 文化祭体育祭実行委員長	5点
部活動の貢献	部長・副部長 チーフマネージャー	
部活動の成果	全国大会出場	

【留意点】

- 「資格・検定」「課外活動」ともに重複加点はありません(加点が最も高いものを採用)。
- 評価対象となる資格・検定のうち、英検・数検・漢検・TOEICにおいては有効期限がありません。一度取得した資格・検定で加点することができます。
- GTECのスコアは有効期限があります。有効期限は証明書に記載されているTEST DATEから2年間となります。本学入試の試験日に有効期限が過ぎているものは採用されませんのでご注意ください。
- GTECはオフィシャルスコア証明書[OFFICIAL SCORE CERTIFICATE]が発行されるものに限りです。
※Coreおよび高等学校等で一斉に受験するアセスメント版の「SCORE REPORT」は対象外です。
- 資格・検定については証明書の提出(コピー)が必要です。
- 課外活動の証明には高等学校からの証明書(本学所定の書式)が必要です。

試験会場案内

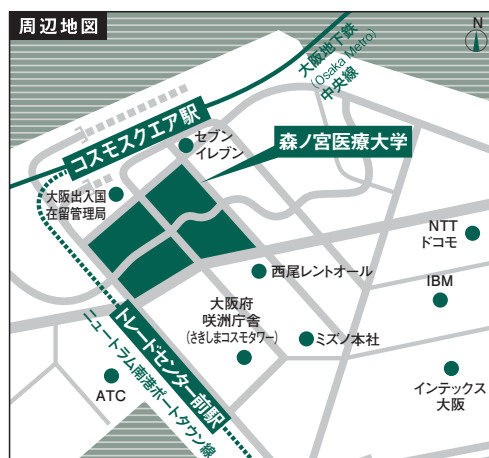
本学会場（全日程対象）

森ノ宮医療大学

大阪市住之江区南港北1-26-16
電話：06-6616-6911

利用交通

大阪メトロ中央線「コスモスクエア駅」
2番出口より徒歩1分



岡山会場（公募推薦選抜【自己推薦型】Ⅰ期、一般選抜前期B日程・C日程のみ対象）

TKPガーデンシティ岡山

岡山県岡山市北区中山下1-8-45
NTTクレド岡山ビル

利用交通

JR「岡山駅」後楽園口（東口）より徒歩15分
岡山電気軌道清輝橋線「郵便局前」
岡電バス「NTT岡山前」



広島会場（公募推薦選抜【自己推薦型】Ⅰ期、一般選抜前期B日程・C日程のみ対象）

TKP広島本通駅前 カンファレンスセンター

広島県広島市中区紙屋町2-2-12
信和広島ビル

利用交通

広島電鉄宇品線「本通駅」より徒歩1分
広島高速交通アストラムライン「本通駅」
西1出口より徒歩2分



自家用車等の 利用について

各会場において駐車場は用意しておりません。自家用車等をご利用になられる際は近隣のコインパーキングをご利用ください。また、事故・積雪等の交通渋滞により遅刻しても配慮の対象となりませんので、公共交通機関のご利用をおすすめします。

入試に関する注意事項

1 科目間の得点調整について

各入試の学力試験・学科試験においては難易度が均一になるように充分注意していますが、**科目間の平均点に大きな差が生じた場合は、これを是正するために「中央値補正法」による得点調整を行います。**

【中央値補正法とは】

各受験科目の中央値にあたる受験生の得点を50%に置き換え、その補正值をもとに得点を調整する方法です。

2 入学志望動機書・自己推薦書、面接試験について

本学では医療に携わる者にとって必要となる、学修を継続する「意欲」や他者と協働するための「コミュニケーション力」、医療者をめざすという「意志」を有しているかを基礎学力と同じように大切に考えています。よって面接試験を実施しており、面接試験を実施しない入試においても、入学志望動機書・自己推薦書を合否判定の重要な情報として考慮しています。
上記の理由から面接試験の結果、その評価が著しく低い場合は、総合点の如何に関わらず不合格とすることがあります。また、入学志望動機書・自己推薦書の内容が不十分な場合にも不合格とすることがあります。

3 出願にあたっての留意事項

※各入試(総合型選抜【スポーツ実績重視型】・指定校推薦選抜を除く)の出願資格に記載されている学校教育法施行規則第150条の規定は以下の通りとなっています。

学校教育法施行規則第150条 第1号～第7号

- 1 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
- 2 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
- 3 専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- 4 文部科学大臣の指定した者
- 5 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者(旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。)
- 5の2 学校教育法第90条第2項の規定により大学に入学した者であって、高等学校卒業程度認定審査規則(令和4年文部科学省令第18号)による高等学校卒業程度認定審査に合格した者
- 6 学校教育法第90条第2項の規定により大学に入学した者であって、当該者をその後に入学者とする大学において、大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの
- 7 大学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18歳に達したもの

本学の教育内容において、みなさんが単位を修得するために支障のない心身の状況であることが必要です。また、看護師・保健師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、臨床検査技師、臨床工学技士、診療放射線技師、はり師・きゅう師の国家資格を取得する際に下記のような法律上の制限を受けることにご注意ください。

「保健師助産師看護師法」の第9条

次の各号のいずれかに該当する者には、免許を与えないことがある。

- 1 罰金以上の刑に処せられた者
- 2 前号に該当する者を除くほか、保健師、助産師、看護師又は准看護師の業務に関し犯罪又は不正の行為があった者
- 3 心身の障害により保健師、助産師、看護師又は准看護師の業務を適正に行うことができない者として厚生労働省令で定めるもの
- 4 麻薬、大麻又はあへんの中毒者

「理学療法士及び作業療法士法」の第4条

次の各号のいずれかに該当する者には、免許を与えないことがある。

- 1 罰金以上の刑に処せられた者
- 2 前号に該当する者を除くほか、理学療法士又は作業療法士の業務に関し犯罪又は不正の行為があった者
- 3 心身の障害により理学療法士又は作業療法士の業務を適正に行うことができない者として厚生労働省令で定めるもの
- 4 麻薬、大麻又はあへんの中毒者

「言語聴覚士法」の第4条

次の各号のいずれかに該当する者には、免許を与えないことがある。

- 1 罰金以上の刑に処せられた者
- 2 前号に該当する者を除くほか、言語聴覚士の業務に関し犯罪又は不正の行為があった者
- 3 心身の障害により言語聴覚士の業務を適正に行うことができない者として厚生労働省令で定めるもの
- 4 麻薬、大麻又はあへんの中毒者

「臨床検査技師等に関する法律」の第4条

次の各号のいずれかに該当する者には、免許を与えないことができる。

- 1 心身の障害により臨床検査技師の業務を適正に行うことができない者として厚生労働省令で定めるもの
 - 2 麻薬、あへん又は大麻の中毒者
 - 3 第2条*に規定する検査の業務に関し、犯罪又は不正の行為があった者
- *第2条 この法律で「臨床検査技師」とは、厚生労働大臣の免許を受けて、臨床検査技師の名称を用いて、医師又は歯科医師の指示の下に、人体から排出され、又は採取された検体の検査として厚生労働省令で定めるもの(以下「検体検査」という。))及び厚生労働省令で定める生理学的検査を行うことを業とする者をいう。

「臨床工学技士法」の第4条

次の各号のいずれかに該当する者には、免許を与えないことがある。

- 1 罰金以上の刑に処せられた者
- 2 前号に該当する者を除くほか、臨床工学技士の業務に関し犯罪又は不正の行為があった者
- 3 心身の障害により臨床工学技士の業務を適正に行うことができない者として厚生労働省令で定めるもの
- 4 麻薬、大麻又はあへんの中毒者

「診療放射線技師法」の第4条

次に掲げる者には、免許を与えないことがある。

- 1 心身の障害により診療放射線技師の業務を適正に行うことができない者として厚生労働省令で定めるもの
- 2 診療放射線技師の業務に関して犯罪又は不正の行為があった者

「あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゅう師等に関する法律」の第3条

次の各号のいずれかに該当する者には、免許を与えないことがある。

- 1 心身の障害によりあん摩マッサージ指圧師、はり師又はきゅう師の業務を適正に行うことができない者として厚生労働省令で定めるもの
- 2 麻薬、大麻またはあへんの中毒者
- 3 罰金以上の刑に処せられた者
- 4 前号に該当する者を除くほか、第1条*に規定する業務に関し犯罪又は不正の行為があった者

*第1条 医師以外の者で、あん摩、マッサージ若しくは指圧、はり又はきゅうを業としようとする者は、それぞれ、あん摩マッサージ指圧師免許、はり師免許又はきゅう師免許を受けなければならない。

出願手続

■ 出願方法

WEB出願(インターネット出願)

■ 受験料

初回／30,000円 再受験料／10,000円

※別途、手数料がかかります。

※大学入学共通テスト利用選抜は、初回・再受験に関わらず10,000円での受験となります。

【同時出願の場合】

例：一般選抜前期を複数日程出願する場合

初出願の場合 ・50,000円(A日程：30,000円+B日程：10,000円+C日程：10,000円)

再出願の場合 ・30,000円(A日程：10,000円+B日程：10,000円+C日程：10,000円)

【受験料についての注意事項】

- ①異なる学部・学科を第2・第3志望学科まで選択した場合でも同額です。入試種別によって、第2・第3志望制度がない入試もありますのでご注意ください。
- ②本学独自の入試を受験し、その後再受験される場合は、入試種別に関わらず10,000円となります(同年度内入試に限ります)。ただし、大学入学共通テスト利用選抜は大学入学共通テストの成績のみで判定しますので、本学独自入試の対象外となります。よって大学入学共通テスト利用選抜を初回で受験された方が一般選抜後期に再出願される場合、再受験料の割引は適用されません。

■ 出願上の注意

- 出願書類に不備があると受理できません。記入漏れ等の無いう、提出前に再度ご確認ください。
- 提出された出願書類と納入された受験料は、理由のいかんにかかわらず返戻いたしませんのでご了承ください。

WEB出願の手順

STEP 1 事前準備

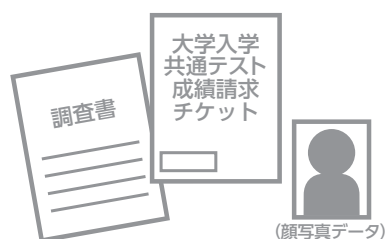
インターネットに接続されたパソコン・スマートフォン・タブレット端末、プリンターなどを用意してください。

必要書類*は、発行まで時間を要する場合があります。

早めに準備を始め、出願前には必ず手元にあるようにしておいてください。



※必要書類…入学志望動機書・自己推薦書、調査書、顔写真データ、大学入学共通テスト成績請求チケットなど
詳細はP.18または本学WEBサイト参照



STEP 2 出願に必要な書類を揃える

⚠ 注意：発行・準備に時間がかかるものもありますので、早めに準備してください。

【各入試別必要書類】 ●は必要書類 ▲は条件付必要書類

書類名	総合型選抜 [学習成果重視型]	総合型選抜 [スポーツ実績重視型]	公募推薦選抜 [自己推薦型]	一般選抜*	大学入学共通テスト 利用選抜	一般選抜前期と大学入学 共通テスト利用選抜Ⅰ期 の同時出願*	社会人選抜*	再受験
入学志望動機書・自己推薦書	●	●	●	●	●	●	●	▲※1
受験資格証明書	●	●	●	●	●	●	●	—
特別活動証明書	▲(該当者のみ)	▲(該当者のみ)	▲(該当者のみ)	—	—	—	—	—
資格検定証明書	▲(該当者のみ)	▲(該当者のみ)	▲(該当者のみ)	—	—	—	—	—
大学入学共通テスト成績請求チケット	—	—	—	—	●	●	—	▲※2
経歴書	—	—	—	—	—	—	●	▲※3
スポーツ競技活動証明書	—	●	—	—	—	—	—	—

*一般選抜前期を複数日程出願する場合、または一般選抜前期・社会人選抜と大学入学共通テスト利用選抜Ⅰ期を同時出願する場合、各書類の提出は1通で構いません。

再受験の場合 原則、出願書類の再提出は不要ですが、以下の場合は提出が必要になることがあります。

- ※1：前回出願した入試から第1志望学科を変更して再受験する場合は、新たな第1志望学科に合わせて「入学志望動機書・自己推薦書」を再提出することができます。
- ※2：再受験であっても、大学入学共通テスト利用選抜に出願する際には、「大学入学共通テスト成績請求チケット」の提出が必要となります。
- ※3：再受験であっても、社会人選抜に出願する際には、「経歴書」の提出が必要となります。

書類名	注意事項
入学志望動機書・自己推薦書	本学指定の「入学志望動機書・自己推薦書」を「WEB出願サイト」からダウンロードして印刷し、記入してください。
受験資格証明書 (調査書・成績証明書・卒業証明書)	【総合型選抜・公募推薦選抜・一般選抜・大学入学共通テスト利用選抜を受験される方】 2026年3月に高等学校・中等教育学校もしくは高等学校と同等以上の教育施設・学校を卒業見込みの方 ⇒ 調査書(厳封)を提出してください。 (※総合型選抜[学習成果重視型]・総合型選抜[スポーツ実績重視型]での調査書は、最終学年第1学期までの成績が必要。ただし、2学期制の学校の場合は、直近までの成績。) 高等学校・中等教育学校もしくは高等学校と同等以上の教育施設・学校を既卒の方 ⇒ 調査書(厳封)または、成績証明書(厳封)を提出してください。 (※大学・専門学校等の成績証明書は不可。卒業後6年以上を経過し、成績証明書が出ない場合は、出身学校に「卒業証明書」と「成績証明書が出ない旨の書類」を発行してもらい、提出してください。) 【社会人選抜を受験される方】 高等学校・中等教育学校の卒業証明書を提出してください。(※大学・専門学校等の卒業証明書は不可) 【その他留意事項】 ・受験資格証明書は3ヶ月以内に作成のものを提出してください。 ・調査書の様式は、旧様式・新様式ともに認めます。 ・高等学校卒業程度認定試験(または大学入学資格検定)の合格(見込み)者は、合格(見込み)証明書を提出してください。 ・その他の受験資格で出願される方は、該当する証明書を提出してください。 ・調査書、成績証明書、卒業証明書に記載されている氏名が、婚姻等により現在の氏名と異なる場合は、同一人物であることを証明する公的書類(戸籍抄本等)を提出してください。 ・外国語で記入された受験資格証明書には、外国において学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したものであることが分かるように、その日本語訳を添付してください。
特別活動証明書	総合型選抜・公募推薦選抜において該当される方は、本学指定の特別活動証明書を使用し、学校からの証明書とともに提出してください(調査書とともに厳封)。本学指定の特別活動証明書は「WEB出願サイト」からダウンロードして印刷するか、本冊子に綴られている用紙を使用してください。
資格検定証明書	該当する資格・検定試験の証明書のコピー(A4)を提出してください。 ※該当する資格・検定試験の種類や加点基準はP.14をご確認ください。 ※調査書に記載されているだけでは加点対象となりません。証明書のコピーの提出をもって加点対象となります。
大学入学共通テスト成績請求チケット	大学入学共通テスト出願サイトのマイページからダウンロードし、印刷の上提出してください。 ※A4サイズのままご提出ください。小さいサイズのチケットは切り取らないでください。
経歴書	本学指定の経歴書を「WEB出願サイト」からダウンロードして印刷し、記入してください。
スポーツ競技活動証明書	クラブ顧問の先生に記入してもらい、提出してください。 本学指定のスポーツ競技活動証明書は「WEB出願サイト」からダウンロードして印刷するか、本冊子に綴られている用紙を使用してください。

※提出された出願書類は、理由のいかんにかかわらず返戻いたしませんのでご了承ください。

※黒のボールペン(フリクションは除く)を用いて楷書体でていねいに記入してください。書き損じの場合は二重線を引き、訂正印を押してください。修正液等での訂正は認められません。

STEP 3 WEB出願サイトにアクセス

WEB出願サイト

<https://e-apply.jp/ds/morinomiya-u/> からアクセス



STEP 4 出願登録

マイページの登録

画面の手順に従って必要事項を入力し、マイページの登録を行ってください。

※マイページの登録がお済みの方はログインし、出願内容登録に進んでください。

出願内容の登録

画面の手順や留意事項を必ず確認して、画面に従って必要事項を入力してください。



申込登録完了後は、登録内容の修正・変更ができませんので誤入力のないよう注意してください。
ただし、受験料支払い前であれば正しい出願内容で再登録することで、実質的な修正が可能です。

STEP 5 受験料を支払う

受験料 30,000円（再受験料 10,000円）※別途手数料が必要です。

※大学入学共通テスト利用選抜は初回・再受験に関わらず10,000円での受験となります。

※一度納入した受験料は理由のいかんにかかわらず返戻いたしません。

1 クレジットカードでの支払い

出願内容の登録時に選択し、支払いができます。

【ご利用可能なクレジットカード】

VISA、Master、JCB、
AMERICAN EXPRESS、MUFGカード、
DCカード、UFJカード、NICOSカード



出願登録時に支払い完了

2 ネットバンキングでの支払い

出願内容の登録後、ご利用画面からそのまま各金融機関のページへ遷移しますので、画面の指示に従って操作し、お支払いください。

※決済する口座がネットバンキング契約されている必要があります

WEBで手続き完了

3 コンビニエンスストアでの支払い

出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、コンビニエンスストアでお支払いください。

レジで支払い可能



店頭端末を利用して支払い可能



4 ペイジー対応銀行ATMでの支払い

出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、ペイジー対応銀行ATMにて画面の指示に従って操作のうえお支払いください。



※利用可能な銀行は「支払い方法選択」画面で確認してください。

STEP
6

必要書類の印刷と郵送

※登録だけでは出願は完了していませんので注意してください。

受験料支払後、マイページより「宛名シート」を印刷してください。「宛名シート」を市販の角2封筒(A4の紙が折らずに入るサイズ)に貼付し、必要書類を封入の上、出願期間内に郵便局窓口から「簡易書留」で郵送してください。

※入学志願票が同時に出力されますが、ご提出は不要です。本人控えとして試験終了までお手元に保管してください。

※出願書類は「提出期間最終日」までに「必着」です。(当日消印有効ではありません。)

※出願期間最終日のみ持参可(10:00～17:00)ですので、直接本学にお持ちいただいても結構です。持参の場合も出願書類は必ず封筒に入れ、封筒に宛名シートを貼付してください。



「宛名シート」の印刷方法



受験料のお支払いが正常に完了すると、マイページに表示された「宛名シート・入学志願票」のボタンをクリックできるようになり、宛名シートの出力ができます。

■再出願の場合

再出願時に再提出する書類がない場合は、STEP5が完了した時点で出願登録完了となります。(宛名シートのみの郵送は不要です。)

再受験登録情報を本学にて確認した後に、マイページ上の表示が「出願書類到着」に切り替わります。事務処理上、反映に時間がかかる場合がありますことをご了承ください。

〈出願完了〉

出願時の
注意点

出願はWEB出願サイトでの登録完了後、受験料を支払い、必要書類を郵送して完了となります。登録が完了しても出願書類の提出期限までに書類が届かなければ出願を受理できませんので注意してください。

WEB出願は24時間可能です。ただし、出願登録はWEB出願登録締切日の23:59まで、受験料の支払いはWEB出願登録締切日まで(営業時間はコンビニエンスストアやATMなど、施設によって異なります)、必要書類の郵送は出願書類提出締切日必着です。ゆとりを持った出願を心がけてください。

STEP
7

受験票の印刷

本学で出願を確認後、各入試毎に出願期間受付終了後から試験前日までに一斉に受験票を配信します。マイページよりダウンロードが可能になりましたら、必ず印刷し、試験当日持参してください(※郵送はいたしません)。

※受験票のダウンロードが可能になりましたら、出願時に登録した志願者メールアドレスに通知します。試験当日までにメールが届かない場合はマイページにログインし、受験票を印刷してください。

【印刷に関する注意事項】受験票は必ずA4用紙に片面印刷してください。



お問い合わせ先

「出願手続」について何かお困りのことがありましたら、下記までお気軽にお問い合わせください。

森ノ宮医療大学
入試課



0120-68-8908 (平日10:00～18:00)
[メール] exam@morinomiya-u.ac.jp

合格発表・入学手続き

合格発表

合否照会サイトに発表します。

- 合否結果は、合否通知日の11:00以降に合否照会サイトで確認してください。郵送による合否の発表は行いませんのでご注意ください。
- 学内掲示による発表はせず、電話による問い合わせ等にも一切応じられません。
- 本学では出願に必要な書類を在籍・出身学校より提出いただいていることから、在籍・出身学校に対して合否／得点等の入試結果を通知する場合があります。あらかじめ了承のうえ、出願してください。

追加合格制度について

入学手続きの状況により、一般選抜前期・後期において追加合格を発表する場合があります。追加合格を行う場合は、2026年3月1日(日)～3月31日(火)までの間に、候補者の上位から順に出願時に登録された連絡先へ電話で連絡し、ご本人の入学意思確認を行います。入学の意思が無い場合、また最初の連絡から2時間以内に連絡がつかない場合は、原則、候補者から除外され次位の候補者へ連絡を行います。

※第2・第3志望学科に合格された方も、志望順位が上位の学科において追加合格候補者となることがあります。

入学手続き

- 入学金および前期学納金(授業料・教育充実費)を納入締切日までに納入してください。
各入試のスケジュールについては各入試ページをご参照ください。
- 指定期日内に納入されない場合、合格者は入学を辞退したものとみなします。
- 入学時の提出書類には誓約書(保証人含む)が必要となりますのでご了承ください。

入学辞退における学納金の返戻について

入学金・学納金を納入後に入学を辞退する場合、2026年3月19日(木)15:00までに本学入試課へ申し出て、3月27日(金)15:00までに本学所定の入学辞退届を提出(必着)してください。本学で適正に受理した場合、入学金を除く学納金を返戻します。ただし、専願制となる総合型選抜【学習成果重視型】の第1志望学科合格者、総合型選抜【スポーツ実績重視型】・指定校推薦選抜での合格者は原則、入学辞退は認められません。また、学納金返戻対象となりません。

また、学納金の返戻には、入学辞退届が本学に到着後、最大1ヶ月程度お時間をいただきます。ご了承ください。

【入学辞退の申請方法】

入学辞退の申し出は「exam@morinomiya-u.ac.jp」へメールでご連絡ください。

ご連絡の際はご本人確認も兼ねておりますので、WEB出願時にご登録いただいたアドレスを使用し、「①受験番号」「②氏名」「③生年月日」「④入学辞退を希望する旨の文章」を記載してください。

ご本人確認ができ次第、入学辞退に必要な書類を郵送いたします。

入学前教育

■入学前教育について

本学では入学後スムーズに大学での学修を進めることができるよう、また、大学生として必須となる自学自習の姿勢を身につけられるよう、合格された方に通信制の入学前教育を実施しています。入学までの期間を有意義に活用するため、ぜひ取り組んでください。

対象入試(全学部・全学科)

- | | |
|-----------------|-------------------|
| ・総合型選抜【学習成果重視型】 | ・総合型選抜【スポーツ実績重視型】 |
| ・公募推薦選抜【自己推薦型】 | ・指定校推薦選抜 |

※別途受講料が必要です(昨年度参考金額2万円)。詳細は入学手続サイトに掲載いたします。

※上記以外の入試で合格された方は、入学前教育の対象ではありません。

ただし、合格された学部・学科によっては上記とは別に独自の入学前教育が課せられている場合があります。

通知があった場合には、併せて学習を進めてください。

※2月頃に全学科を対象としたスクーリング(プレキャンパス)も予定しています。

学 費

[2026 年度入学生対象]

①学納金

(単位：円)

学 科		項 目	1 年次		2 年次以降	
			入学手続時	後期	前期	後期
看護学部	看護学科	入 学 金	250,000	—	—	—
		授 業 料	600,000	600,000	600,000	600,000
		教育充実費	200,000	200,000	280,000	280,000
		合 計	1,050,000	800,000	880,000	880,000
総合リハビリテーション学部	理学療法学科 作業療法学科 言語聴覚学科	入 学 金	250,000	—	—	—
		授 業 料	600,000	600,000	600,000	600,000
		教育充実費	200,000	200,000	280,000	280,000
		合 計	1,050,000	800,000	880,000	880,000
医療技術学部	臨床検査学科 臨床工学科 診療放射線学科 鍼灸学科	入 学 金	250,000	—	—	—
		授 業 料	600,000	600,000	600,000	600,000
		教育充実費	200,000	200,000	260,000	260,000
		合 計	1,050,000	800,000	860,000	860,000

※2年次以降の学費も前期・後期の2回に分けて納入となります。
 ※学費には学外実習費(臨地・臨床実習費)を含みます。
 ※経済情勢の著しい変動があった場合、改定することがあります。

②その他諸費(委託徴収金)

(単位：円)

学 科		項 目	1 年次		2 年次以降	
			入学手続時	後期	前期	後期
全 学 科		校友会費(初年度のみ)	30,000	—	—	—
		学生会費(学生支援費)	10,000	10,000	10,000	10,000
		教育後援会費(初年度のみ)	30,000	—	—	—
		合 計	70,000	10,000	10,000	10,000

合計(①+②)

(単位：円)

学 科		4年間の合計	1 年次		2 年次以降	
			入学手続時	後期	前期	後期
看護学科		7,270,000	1,120,000	810,000	890,000	890,000
理学療法学科 作業療法学科 言語聴覚学科		7,270,000	1,120,000	810,000	890,000	890,000
臨床検査学科 臨床工学科 診療放射線学科 鍼灸学科		7,150,000	1,120,000	810,000	870,000	870,000

その他

上記以外に、入学後に教科書、実習用被服・物品等の購入が必要です。また以下の費用が必要になる場合があります。

【看護学科】：ノートパソコンが必携となります。また、保健師課程を履修する場合、4年次に保健師の実習費として別途6万円が必要となります。養護教諭一種免許状を取得する課程を履修する場合、3年次に教職課程登録料として、別途5万円が必要となります。

【臨床検査学科】：細胞検査士課程を履修する場合、履修費用として別途3年次に15万円、4年次に15万円が必要となります。

【診療放射線学科】：ノートパソコンが必携となります。

【鍼灸学科】：スポーツ特修コースで中学・高校教諭一種免許状(保健体育)を取得する教職課程を履修する場合、3年次に教職課程登録料として、5万円が必要となります。また、アスレティックトレーナーコースでは、2年次に日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナー養成課程登録料として5万円が必要となります。

【参考】教科書・物品費等

	看護学科	理学療法学科	作業療法学科	言語聴覚学科	臨床検査学科	臨床工学科	診療放射線学科	鍼灸学科
教科書代 (1 年次必修科目)	約5万円	約5~6万円	約8万円	約5万円	約5~6万円	約3~4万円	約7~8万円	約3~4万円
ユニフォーム・物品費 (4年間総額)	約8万円	約8万円	約6万円	約6.5万円	約2万円	約2.5万円	約2万円	約4.8万円

※教科書は2年次以降も購入が必要です。
 ※金額は目安です。履修科目・年次により異なります。
 ※国家試験対策のための模擬試験受験料が別途必要になる場合があります。

奨学金

[2026 年度入学生対象]

[森ノ宮医療大学独自の奨学金制度]

名 称	対象	給付・減免額	給付・減免要件
入学時成績優秀者 学納金減免制度	全学部・全学科入学生 (審査があります)	160 万円 (入学初年度の学納金のうち、授業料および教育充実費全額)	一般選抜前期(3科目型)に合格した全学部の成績上位15名 以内で本学に入学される方 ※事前の入試合格者も一般選抜前期(3科目型)を受験し、本奨学金にチャ レンジできます。(総合型選抜【スポーツ実績重視型】と指定校推薦選抜 の合格者は除く。)
スポーツ特別奨学金	医療技術学部 鍼灸学科入学生・在学生 (審査があります)	入学金25万円+授業料の一部30万円 ※2年次以降も原則継続して毎年30万円を給付します。 (毎年度末に審査あり)	総合型選抜【スポーツ実績重視型】に合格し、本学に入学される 方
ひとり住まい準備 奨学金	全学部・全学科入学生 (審査があります)	5 万円 ※入学年度1回のみとなります。	森ノ宮医療大学に入学後、生計維持者と別居しひとり住まい をされる方
遠隔地出身学生支援 奨学金	全学部・全学科 2～4年次の在学生 (審査があります)	10万円 ※3年間で最大30万円の給付	①実家から大学までの通学距離が片道100km以上もしくは通 学時間が片道3時間以上である者で、生計維持者と別居し、 ひとり住まいをしている方 ②前年度の学業成績において、GPAの値が各学科各学年上位 3分の1以内である方
成績優秀者 給付奨学金	全学部・全学科 2～4年次の在学生 (審査があります)	学業成績(前年度末(1～3年)の成績にて判定)により、 給付額(20万円と10万円の2段階)を決定し、採用された年度 の9月末までに給付。 ※1年次は給付がありませんが、入学後も次年度以降の奨学金取得 をめざして学修を継続することにより、在学中に最大60万円の給付 を受けることが可能です。 20万円×各学科6名以内 (各学科各学年2名以内) ※作業療法学科・言語聴覚学科は3名以内(各学年1名以内) 10万円×各学科6名以内 (各学科各学年2名以内) ※作業療法学科・言語聴覚学科は3名以内(各学年1名以内)	①前年度の学業成績優秀者 ②2年次以上の学部学生の方
キャリア活用 社会人給付奨学金	全学部・全学科在学 の右記給付要件に該当する 社会人のみ (審査があります)	10万円 ※学業成績(前年度末(1～3年)の成績にて判定)により 資格審査を行い、採用された年度の9月末までに給付。	①満25歳以上で、本学入学後、一定の学業成績を上げ、大学が 認める課外活動等において模範となる学生活動を行った方 ②2年次以上の学部学生の方
教育ローン利子 補給奨学金	全学部・全学科 2～4年次の在学生 (審査があります)	本学の指定する教育ローン会社等より融資を受けた者に対して、 学生納付金相当額の在学中における 借入金に係る当該年度の利子相当額 を当該 年度の9月末までに給付(千円未満切捨て、5万円を上限と する)。	①前年度の成績において、GPAの値が各学科各学年上位3分の1 以内の方 ②2年次以上の学部学生の方 ③学生本人の父母又はこれに代わって家計を支えている者(主たる 家計支持者一人)の直近の収入が、給与所得者の場合は841 万円以下、給与所得者以外の場合は355万円以下である方
応急支援 学納金減免制度	全学部・全学科在学生 (審査があります)	当該年度の学納金の2分の1相当額 ※在学中1回限りとなります。ただし、家計急変後の状況等により再申 請が認められた場合は最長2年間の減免を受けることができます。	①保護者または保証人の死亡、重度後遺障害、失業、破産により 授業料の納入および学生生活が困難になった方 ②家計が急変した後、学生本人の父母またはこれに代わって家 計を支えている者の直近の総所得の合計が355万円以下ま たは給与収入の合計が841万円以下である方 ③修業年限での卒業が見込めるまたは休学中でない方 ④前年度の学業成績においてGPAの値が2.0以上、あるいは先 修条件で定めのある単位を概ね修得できている方。1年生に ついては入学後の成績を基に判断します。 ⑤家計急変前後の収入金額を比較し、30%以上の減少が認め られる方。※新入生については、家計急変事由が発生が入学後 である必要があります。
森ノ宮医療学園 ファミリー奨学金	全学部・全学科入学生 (審査があります)	10万円 ※入学年度1回のみとなります。入学年度の後期学納金納入後に 給付します。	森ノ宮医療学園関係者の親族(2親等以内)で本学に入学される方 ※本学園関係者とは、教職員、在学生、卒業生、大学院および専攻科の修 生等です。

※記載している以外に、その他要件および選考基準があります。

※いずれの奨学金についても審査があり、本学独自の奨学金の重複は認められません(応急支援学納金減免制度を除く)。

※在学中の成績結果等により、奨学金の給付(学納金の減免)が中止あるいは取り消しとなり、給付(減免)された金額の返還を求めることがあります。

[提携教育ローン]

三井住友銀行提携教育ローン

詳細は、三井住友銀行 梅田支店 教育ローン係
06-6315-1122へお問い合わせください。

滋賀銀行提携教育ローン

詳細は、滋賀銀行クレジットセンター
☎0120-889-201へお問い合わせください。

オリコ学費サポートプラン

詳細は、株式会社オリエントコーポレーション・学費サポートデスク
☎0120-517-325へお問い合わせください。

C-Web学費ローン

詳細は、三井住友カード株式会社カスタマーセンター
050-3827-0375へお問い合わせください。

ジャックス悠裕プラン

詳細は、株式会社ジャックス・コンシューマードesk
☎0120-338-817へお問い合わせください。

奨学金に関する全般的な留意事項

各種奨学金の採用について

奨学金は申込み状況により、採用されない場合があります。修学や進学にあたり、奨学金が必要な方は、日本学生支援機構の奨学金制度で、本学入学前に奨学金を予約できる「予約採用」をおすすめします。

奨学金の貸与・給付条件について

奨学金の貸与、および給付にはさまざまな条件があります。貸与型の奨学金については、卒業後の返還が必要となり、その返還期間・方法も多様です。奨学金を取得できるからといって、無計画に貸与を受けてしまうと、卒業後に長く重い返還がやってくることとなり、卒業後の生活に大きな影響を与えます。また、給付型や返還免除型の奨学金であっても、卒業後の就職を条件として課しているものもあります。

これらの条件を履行しない場合、一括返還が求められたり、貸与型と同様に卒業後の生活や進路に大きな影響を与えたりすることがあります。奨学金の貸与・給付を受けるにあたり、その条件をよく確認し、保証人と充分に相談した上で申込みを行うようにしてください。

入試に関するQ&A

受験生からよくある質問をまとめています。

その他の疑問点や不明点については入試課までお問い合わせください。

Q 入学時成績優秀者学納金減免制度は事前に合格していてもチャレンジできますか？

A チャレンジできます。ただし、総合型選抜【スポーツ実績重視型】と指定校推薦選抜の合格者は出願できません。なお、仮に一般選抜前期が不合格になった場合でも、すでに合格している入試の合格が取り消されることはありません。

Q 受験料について教えてください。

A 初回の受験料は30,000円です。第2・第3志望学科まで選択し、出願した場合も同額です。本学独自の入試を受験し、その後再受験される場合は、入試種別に関わらず10,000円となります(同年度内入試に限りです)。

※別途手数料がかかります。

ただし、大学入学共通テスト利用選抜は大学入学共通テストの成績のみで判定しますので、本学独自入試の対象外です。よって大学入学共通テスト利用選抜を初回で受験された方が一般選抜後期に再出願される場合、再受験料の割引は適用されません。

また、大学入学共通テスト利用選抜は初回・再受験に関わらず10,000円となります。

Q 第2・第3志望制度について教えてください。

A 1回の入試で、第2・第3志望まで選択し、出願できます(受験料は同額)。第1志望学科が不合格だった場合、第2・第3志望学科で合否判定を行いますので、合格のチャンスが広がります(ただし、総合型選抜【スポーツ実績重視型】および指定校推薦選抜においては第2・第3志望制度はありません)。

※異なる学部の学科を第2・第3志望として選択することも可能です。

※合否判定では第1志望での受験生を優先して判定するため、第2・第3志望学科での判定は、合格点のラインが上がる場合や合格者を出さない場合もあります。

※第2・第3志望学科で合格した場合、次回以降の入試で第1志望学科を再受験することも可能です。

Q 『臨床検査学科・臨床工学科・診療放射線学科は「数学」必須』とありますが、この3学科を第2・第3志望学科として受験した場合も「数学」は必須でしょうか？

A その場合も「数学」が必須となります。例えば、第1志望を看護学科、第2志望を臨床検査学科とした場合でも、「数学」を必ず選択する必要があります。仮にこのケースで数学を選択しなかった場合は、第1志望の看護学科のみ合否判定の対象となり、第2志望の臨床検査学科は合否判定の対象外となりますので、ご注意ください。

Q 科目選択はいつ行いますか？

A 試験日当日(試験開始時)に選択します。なお、一般選抜前期における科目数選択(2科目型or3科目型)は出願登録時に選択する必要があります。

Q 鍼灸学科のコース選択(鍼灸コース/スポーツ特修コース/アスレティックトレーナーコース)は出願時に行いますか？

A コース選択は、出願・受験時ではなく、在学中に行います。入学後、学修を積んだうえで、本人の希望と成績などをもとに決定します。ただし、総合型選抜【スポーツ実績重視型】は鍼灸学科スポーツ特修コースまたはアスレティックトレーナーコースでの出願となり、合格者は入学後のスポーツ特修コースまたはアスレティックトレーナーコースへの在籍が義務づけられています。

Q 資格・検定の証明は、調査書への記載があれば証明書の提出は不要ですか？

A 資格検定証明書(コピー)の提出が必須となります。調査書に記載があっても、資格検定証明書の提出がない場合、加対象とはなりませんのでご注意ください。

Q 再受験の方法について教えてください。

A 再受験の場合は、本学WEB出願サイトへログインし、再出願手続きをしてください。また、原則出願書類の再提出(郵送)は必要ありませんが、一部追加提出が必要となる場合がありますので、ご注意ください。(詳しくはP.18をご確認ください。)

Q 不合格になった場合、それ以降の入試を再受験することはできますか？

A 受験できます。例年、再受験して合格を手にする受験生がたくさんいます。また、一度不合格になっていることが、次の入試の合否判定に影響することはありませんので、積極的にチャレンジしてください。

Q 合格通知書の発行はできますか？

A 原則発行していませんが、奨学金等の申請に必要な方には発行しております。データでのお渡しとなりますので、以下のメールアドレスへご依頼ください(電話等での申し込みは不可)。

[メール] exam@morinomiya-u.ac.jp

また、ご依頼の際はご本人確認も兼ねておりますのでWEB出願時にご登録いただいたアドレスを使用し、「①受験番号」「②受験者氏名」「③生年月日」「④合格通知書を希望する旨の文章」を記載してください。

Q 紙願書で出願することはできますか？

A WEB出願のみとなりますので、紙での出願はできません。詳しくは本冊子のP.17～20【WEB出願の手順】をご確認ください。

Q 一般選抜前期の試験日自由選択制について教えてください。

A A日程・B日程・C日程の3日程から、自由に選択して出願できます。複数日程を受験することも可能です。

入試に関するQ&A

Q 一般選抜前期の2科目型・3科目型併用入試について教えてください。

A 各日程で2科目型か3科目型かを自由に選択して受験できます。3科目型を受験した場合は、自動的に高得点の2科目を採用し、2科目型でも判定を行いますので、合格のチャンスが広がります(受験料は1回分)。
臨床検査学科・臨床工学科・診療放射線学科のいずれかを第1志望学科としている場合は、「数学+高得点の1科目」にて2科目型判定を行います。
※入学時成績優秀者学納金減免制度にチャレンジする場合は3科目型での受験が必須となります。
※2科目型を選択した場合は、2科目型のみ合否判定となります。

Q 既卒生ですが、総合型選抜や公募推薦選抜を受験できますか？

A 総合型選抜【学習成果重視型】と公募推薦選抜【自己推薦型】は「高等学校・中等教育学校を卒業後2年以内の方(2浪までの方)」も受験できます。なお、2023年度、2024年度、2025年度に高等学校卒業程度認定試験に合格した方も受験可能です。
※総合型選抜【スポーツ実績重視型】は現役生のみが受験できます。

Q 高等教育の修学支援新制度の対象校ですか？

A 本学は「高等教育の修学支援新制度(授業料等減免と給付型奨学金)」の対象校に認定されています。
詳しくは本学学生支援課までお問い合わせください。

Q 入学学科の切替手続きについて教えてください。

A 以前の入試で第2・第3志望学科に合格した方が第1志望学科を再受験し合格した場合、すでに納入した入学金・前期学納金を新たに合格した学科へ切替えることができます。ご希望の方は以下のメールアドレスへご依頼ください。
[メール]exam@morinomiya-u.ac.jp
ご依頼の際はご本人確認も兼ねておりますので、WEB出願時にご登録いただいたアドレスを使用し、件名を「入学学科切替」とし、「①受験者氏名」「②切替前受験番号・学科名」「③切替希望受験番号・学科名」を記載してください。

個人情報の取り扱いについて

【利用目的】

大学案内パンフレットや入学試験要項等の請求、イベントへの参加、また入学試験の出願にあたってお知らせいただいた住所、氏名、その他個人情報は、以下の目的で利用いたします。

- ・大学情報の提供から入試を含む入学までの一連の業務
- ・入学後の大学事務業務、各種案内や連絡
- ・卒業後の大学・校友会・教育後援会からの各種案内や連絡
- ・出身学校への進路指導用資料としての提供

【業務委託に関して】

上記利用目的に関しての業務は、森ノ宮医療大学(以下「大学」といいます)より当該業務の委託を受けたパートナー企業(プライバシーマークを取得またはそれに準ずる規格を取得している企業に限る)において行う場合があります。業務委託パートナー企業に対して、お知らせいただいた個人情報の全部または一部を目的以外に使用しないことを誓約の上で提供することがあります。あらかじめご了承ください。

大学は、上記委託パートナー企業への提供または以下のいずれかに該当する場合を除き、個人情報を第三者へ開示または提供いたしません。

- ・ご本人の同意がある場合
- ・法令に基づき開示・提供を求められた場合
- ・人の生命、身体または財産の保護のために必要な場合であって、ご本人の同意を得ることが困難な場合
- ・国または地方自治体等が公的な事務を実施する上で、協力する必要がある場合であって、ご本人の同意を得ることにより当該事務の遂行に支障を及ぼすおそれがある場合

【開示・訂正等について】

お知らせいただいた住所、氏名その他個人情報の開示は、請求いただいた方がご本人であることを確認させていただいた上で行います。またその結果、個人情報の記載に誤りがある場合は、速やかに訂正を行います。開示・訂正等の請求に関しては所定の手続きがあります。本件に関する詳細は下記へお問い合わせください。

問い合わせ先

個人情報に関する開示請求の窓口(法人本部学園総務室)
〒559-8611 大阪市住之江区南港北1-26-16
TEL: 06-6616-6911 FAX: 06-6616-6912
フリーコール: 0120-68-8908
メールアドレス: soumu@morinomiya-u.ac.jp

オープンキャンパスの **学生マンション体験宿泊** で、 1年後のひとり暮らしをシミュレーションしてみたいはかがですか。

本学では、提携企業の協力を得て、オープンキャンパス等で遠方から来学される高校3年生・受験生に、入学後の下宿先候補ともなる大阪市内の学生マンションで「無料体験宿泊」を実施しています。

また、入学後には提携の不動産会社が、みなさんの希望に沿った物件をご紹介しますなど、フォローは万全。

パンフレットのご請求や、ご質問・ご案内を希望される方は、直接下記までお問い合わせ・お申込みください。

通学に便利で、安全で、家賃も安い！そんなお部屋を各社腕利きの担当者が案内してくれます。



司興産株式会社
カレッジハウス事業部

☎ 0120-728-005

<https://www.collegehouse-osaka.com/>

株式会社
共立メンテナンス

☎ 0120-80-5103

<https://www.gakuseikaikan.com>

株式会社
サンセイホールディングス

☎ 0120-21-0008

<https://sansei-holdings.co.jp/index.html>

UniLife
株式会社ジェイ・エス・ビー大阪

☎ 0120-48-1830

<https://www.unilife.co.jp/>

アパマンショップ

☎ 0120-27-1000 (店舗番号049706)

<http://www.planet-cosmo.com/fp-6206/>

体験宿泊をご希望の方は、本学入学広報センターまでお問い合わせください。

※体験宿泊は、日程や人数により、ご希望に沿えない場合もありますのでご了承ください。



0120-68-8908

受験の際に利用できる本学周辺のホテル

本学を受験する際、またオープンキャンパスに参加する際に便利なホテルをご案内します。宿泊に関するお問い合わせ・予約は各ホテルに直接お願いします。

① ホテルフクラシア大阪ベイ (本学まで徒歩14分)

大阪市住之江区南港北1-7-50
(Osaka Metro中央線「コスモスクエア」駅からサークルバスが運行)
TEL 06-6614-8711

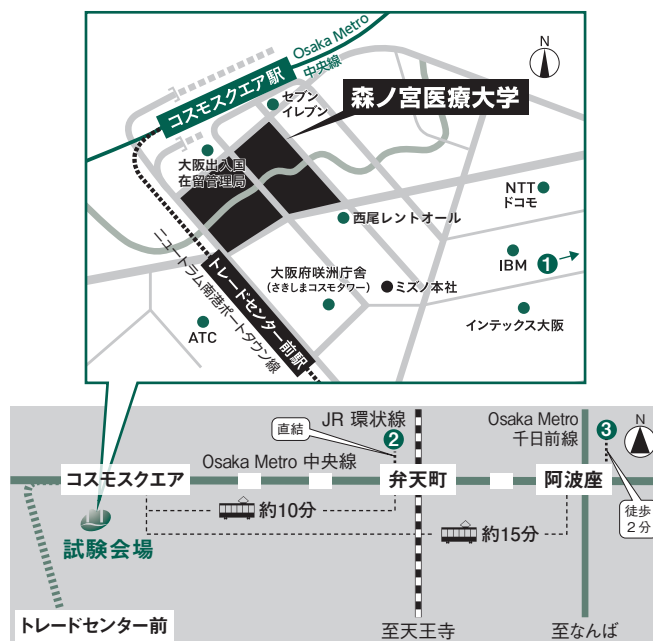
② アートホテル大阪ベイタワー (本学まで電車約10分+徒歩1分)

大阪市港区弁天1-2-1
(JR大阪環状線・Osaka Metro中央線「弁天町」駅直結)
TEL 06-6577-1111

③ ホテルオクウチ大阪 (本学まで電車約15分+徒歩1分)

大阪市西区靱本町3-8-8
(Osaka Metro中央線・千日前線「阿波座」駅から徒歩2分)
TEL 06-6448-5000

■ 本学(試験会場)と提携ホテルの位置関係



出願書類つづり

■ 特別活動証明書

■ スポーツ競技活動証明書

※黒のボールペンでご記入ください。

特別活動証明書

総合型選抜・
公募推薦選抜用

年 月 日

森ノ宮医療大学長殿

学校名

学校長名

公印

所在地

記載責任者

印

連絡先(TEL)

下記の志願者の活動記録について、
記載事項に相違ないことを証明します。

記

志願者氏名	
活動記録 該当する項目に ☑をご記入ください。	☐ 生徒会役員を務めた
	☐ 文化祭・体育祭実行委員長を務めた
	☐ 公認部活動団体で部長または副部長を1期または1年以上務めた (部活動団体名:)
	☐ 公認部活動団体でチーフマネージャーを1期または1年以上務めた (部活動団体名:)
	☐ 体育・文化活動(全国大会出場実績)

※公認部活動団体とは、高等学校(中等教育学校)が課外活動として正式に認め、管理運営を行っている部活動のことを指します。

※チーフマネージャーとは、マネージャーを取りまとめる(統括する)者のことを指します。

マネージャーが1名の場合は、その者をチーフマネージャーとして認めます。

※該当する活動記録がない場合は、提出不要です。

※黒のボールペンでご記入ください。

スポーツ競技活動証明書

総合型選抜
【スポーツ実績重視型】

年 月 日

森ノ宮医療大学長殿

学校名

所在地

記載責任者役職名・氏名
(クラブ顧問)

印

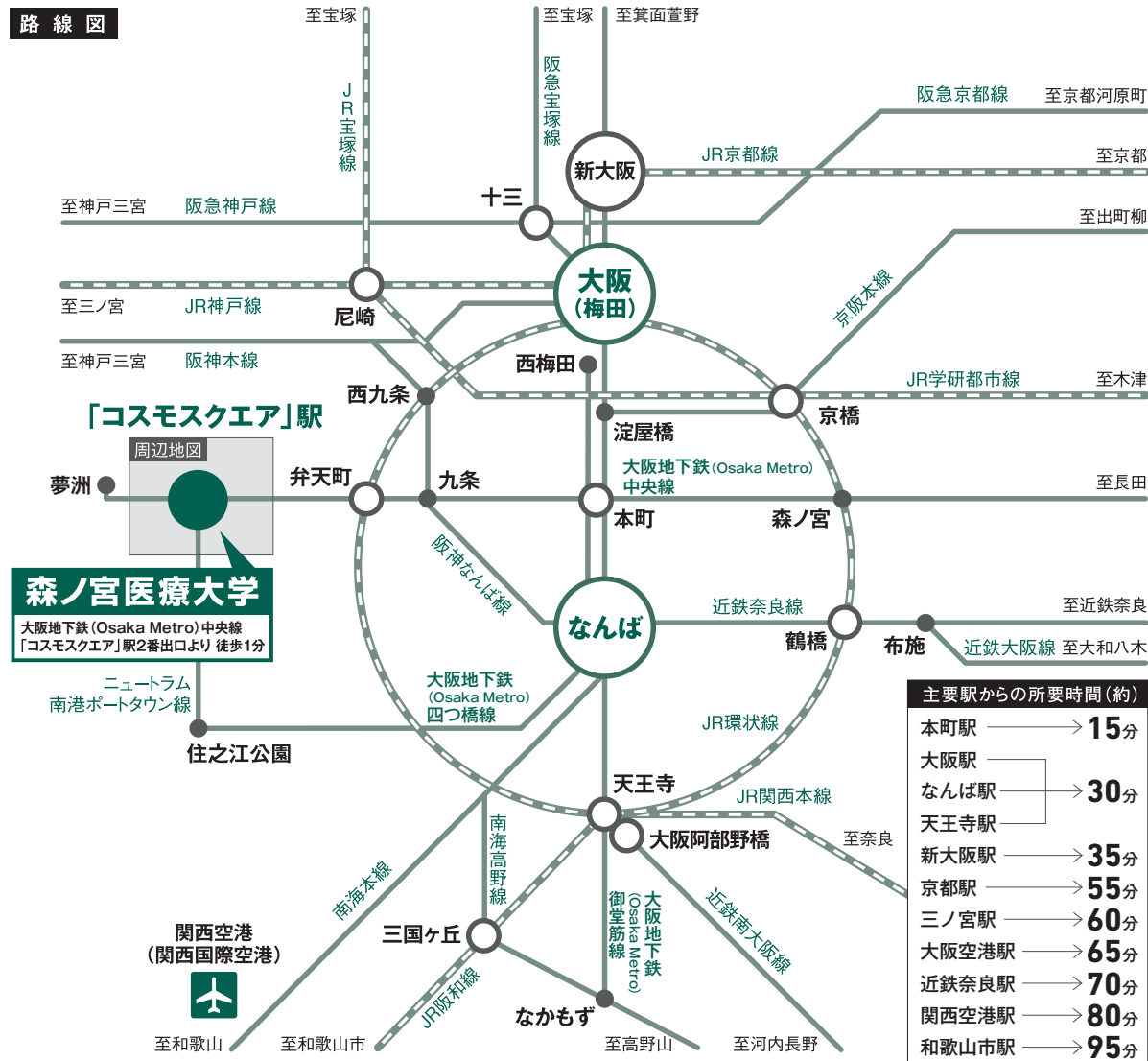
連絡先(TEL)

下記の志願者について、
記載事項のとおり相違ないことを証明します。

記

フリガナ					
志願者氏名					
対象の競技 ※該当する分野に○をしてください。	・サッカー(男子) ・バスケットボール(女子)				
現在のポジション等					
競技成績	開催年月	出場大会名	レベル	学年	成績(結果)
	年 月			年	
	年 月			年	
	年 月			年	
	年 月			年	
	年 月			年	
【注】レベル欄については、出場大会のレベルを、右記①～③のいずれかの数字で記入してください。(①全国大会／②近畿ブロック大会等のブロック大会／③都道府県大会)					
特記事項 (クラブ役職歴・表彰歴など)					

ACCESS



想いのすべてを、医療の力に。

森ノ宮医療大学

〒559-8611 大阪市住之江区南港北1-26-16

☎0120-68-8908

【TEL】06-6616-6911

【URL】<https://www.morinomiya-u.ac.jp>



2025年7月発行